

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

びより

2009

vol.108

広報だいせん

# だいせん日和



10.1

明日に向かって  
みんなでジャンプ

(大曲地域四ツ屋地区の地区民大運動会・9月6日)

今号の特集1

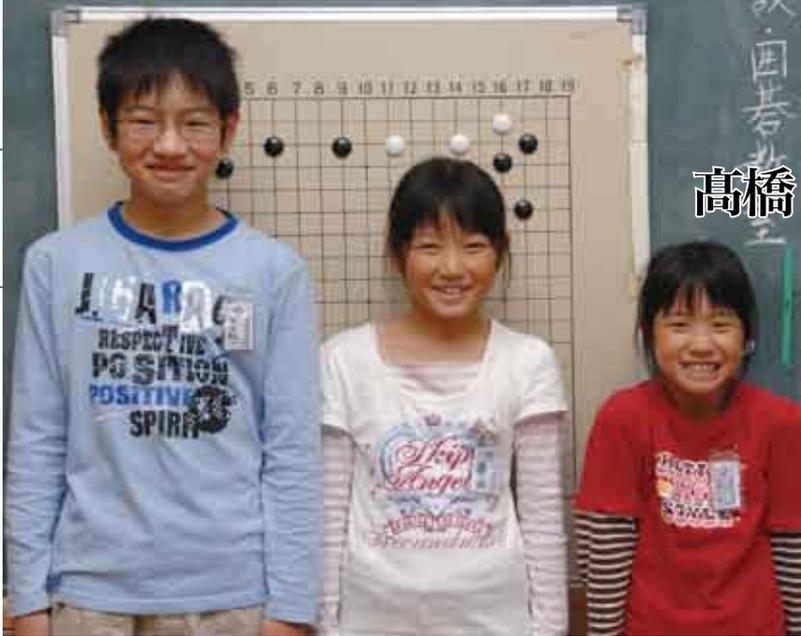
100まで元気に  
健康長寿の方法は  
「介護予防」

今号の特集2

花火 is Fun  
「大曲の花火」100周年への序章

# 今号の注目株

## 高橋 龍一さん、千穂さん、沙耶さん (太田地域)



直交する縦横それぞれ同じ本数の直線が交わる碁盤。石を打ち、つなぎ、大きな地を確保するために思考を巡らせ、一手一手の役割や働きを考えながら、何手先まで読むのだろう。

局面数は10の360乗とも言われる囲碁。無限の宇宙のようなスケールの大きな囲碁に挑戦する3兄妹は、県代表として全国大会に出場した。

# 文部科学大臣杯第6回小・中学校囲碁団体戦に出場 太田南小学校の高橋3兄妹

### 全勝で全国切符手にした3兄妹

交互に盤上に石を置いていき、自分の石で囲んだ領域の広さを争う「囲碁」。

その小中学校のナンバーワンを決める大会、文部科学大臣杯第6回小・中学校囲碁団体戦に、太田南小学校が秋田県代表として出場した。全国の予選を勝ち抜いた小・中学校各64校による日本一をかけた大会。予選リーグの成績は1勝2敗。残念ながら決勝出場はかなわなかったが、その実力を十二分に発揮した。

3人1組による学校対抗で、見事に県予選で全勝優勝し、全国の切符を手にした太田南小の3人は兄妹で、初出場。学校囲碁指導員を務める父の高橋一昭さんの影響で、物心つくころから碁石をにぎりはじめた3人。長男の龍一さん(6年)は2段、長女の千穂さん(4年)は初段、次女の



**Profile .....**  
高橋龍一さん(小6) 2段、千穂さん(小4) 初段、沙耶さん(小2) 10級の腕前。  
兄妹で県大会優勝し、全国大会出場。



沙耶さん(2年)は10級の腕前だ。めきめきと実力を付けている3人。沙耶さんは「勝ったときや強くなっていくことがおもしろい」、千穂さんは「読みどおりに勝負がすすんだとき」と囲碁の魅力や楽しさを教えてくれた。

龍一さんは、県内小学生では3本指に入る実力者。父の囲碁を見よう見まねで始め、幼稚園のときには既に詰め碁を解くほどだった。「宇宙流」の愛称で知られ、伸び伸びとしたスケールの大きな棋風で人気の高いプロ棋士・武宮正樹が好きというだけに、小学生にはめずらしく厚みを重視した碁を打つ。

3人は、放課後に月2回行われる囲碁教室や自宅でインターネットを利用して対局を楽しんでいる。そして、対局の手順を記録した棋譜を親子で検討しながら実力を磨いている。

### 子どもの可能性を伸ばす囲碁

市では、青少年への囲碁普及活動として日本棋院と事業協定を結び4年目になる。放課後子ども教室推進事業の一つで、市内24小学校、238人の子どもたちが参加している。放課後に1時間程度、教職員OBなどからなる「大仙市子ども囲碁普及指導者会」が指導者となり、自ら学び考える能力やコミュニケーション、相手への思いやり、マナーなどを囲碁を通して学んでいる。また、年3回程度のプロ棋士の派遣や指導用教材の提供、囲碁用品割引購入などを行っている。

また、10月3日、4日には、大仙囲碁フェスティバルが仙北ふれあい文化センターで行われ、当市出身の梅木英8段など、人気プロ棋士との指導対局などが行われる。初日の第4回子ども囲碁大会では、対局と平行して保護者向けの囲碁に関する講座を実施するなど、積極的に囲碁を活用した教育に取り組んでいる。

指導者の戸嶋獣二さんは「日に日に強くなっているのが分かります。油断なんて言ってもらえません。真剣に向き合わなければ負けてしまいます」という。また「小学生で2段クラスは県代表として将来有望。今後が楽しみです」とほほ笑む。

無限の可能性が広がる盤上で切磋琢磨する3兄妹。どのぐらい強くなり、ふところの広い棋士に成長するのか、今から楽しみだ。

# だいせん日和

10月1日 第108号

注目株／太田南小 高橋3兄妹 2

市の動き PICK UP 4-5

特集1 6-15

「介護予防」  
100まで元気に健康長寿の方法は

市役所からのお知らせ 16-20

- ◎ 子育て応援特別手当
- ◎ 大仙市文化財めぐり
- ◎ 行政相談員による相談所
- ◎ 大仙囲碁フェスティバル
- ◎ 各地域各種秋のイベント ほか

愛犬の登録と狂犬病予防注射 21

特集2 22-31

大曲の花火  
100周年への序章 **花火 is Fun**

広報見聞録 32-33

- ◎ 高梨小と南楢岡小の児童が南極教室
- ◎ 大仙市敬老会
- ◎ 第9回全国びんだれ山のど自慢大会
- ◎ 大仙市自殺予防街頭キャンペーン ほか

お便り広場 34-35

健康の達人・健康通信 36・37

市長日程・図書館情報 38

いきいき広場・介護保険事務所から 39

地域情報・情報交差点 40-42

食改さんのレシピ・大仙の逸品 43

## 今号の表紙

地区民大運動会(大曲四ツ屋地区)



9月6日、四ツ屋小グラウンドで約800人が参加した四ツ屋地区の大運動会が行われました。四ツ屋小学校の運動会と併せて行われている同運動会。目玉種目は30\*の俵を担い走る「ミスター四ツ屋リレー」です。地区のスポーツと交流を支えてきた同運動会は、来年50回を迎えます。

## 大仙市の行事予定

# 10月1日木 ~ 10月20日火

- 10 / 1 **木** 大曲バスターミナルとバス乗り場の移転  
**ペアーレ大仙無料体験集中講座**  
■午前10時～■ペアーレ大仙(申し込み者のみ)
- 2 **金** 大曲駅前第二地区土地区画整理事業「都市計画説明会」  
■午後6時30分～■大曲市民会館大研修室  
**市民大学教養講座(講演会)**  
■午後6時30分～■大曲地域職業訓練センター
- 3 **土**
- 4 **日** 大仙美郷クリーンセンター休日開場日■午前8時30分～・午後1時～  
■【家庭ごみ】65円/10kg【事業ごみ】90円/10kg  
**協和ダム美山湖フェスティバル**  
■午前9時～■協和ダム美山湖荒木沢公園▶P20  
大曲駅前第二地区土地区画整理事業「都市計画説明会」  
■午前10時～■大曲北保育園  
☎ 仙北組合総合病院・整形(大曲) ☎ 0187-63-2111  
☎ 高橋歯科医院(大曲) ☎ 0187-65-2238  
☎ 仙北組合総合病院(大曲) ☎ 0187-63-2111
- 5 **月**
- 6 **火**
- 7 **水**
- 8 **木** 発泡スチロール拠点回収■午前8時30分～■各地域の公民館等
- 9 **金** 発泡スチロール拠点回収■午前8時30分～■各地域の公民館等  
協和行政相談■午前9時～■協和公民館峰吉川分館  
協和行政相談■午後1時～■協和市民センター(和ピア)
- 10 **土** **飯田五社競演花火大会**  
■午後7時～■雄物川右岸飯田沼つり公園
- 11 **日** ☎ 大曲中通病院(大曲) ☎ 0187-63-2131  
☎ 祐生堂医院歯科(仙北市) ☎ 0187-53-2268  
☎ 仙北組合総合病院(大曲) ☎ 0187-63-2111
- 12 **月** **ニュースポーツフェスティバル**  
■午前9時～■大曲体育館(小学生以下)  
☎ 仙北組合総合病院・外科(大曲) ☎ 0187-63-2111  
体育の日
- 13 **火**
- 14 **水**
- 15 **木**
- 16 **金**
- 17 **土** **ジャンボうさぎフェスティバル(～18日)**  
■【17日】午後1時～【18日】午前8時30分～  
■ドンパン広場▶P20
- 18 **日** ☎ 仙北組合総合病院・整形(大曲) ☎ 0187-63-2111  
☎ 仙北歯科医院(仙北) ☎ 0187-69-2828  
☎ 仙北組合総合病院(大曲) ☎ 0187-63-2111
- 19 **月** 太田行政相談■午前9時～■太田庁舎行政相談室  
大曲行政相談■午前10時～■大曲庁舎市民ホール  
南外行政相談■午前10時～■南外コミュニティセンター
- 20 **火** **大仙市金婚式**  
■午前10時～■仙北ふれあい文化センター(申し込み者のみ)

☎ … 休日外科当番医 午前10時～午後4時  
☎ … 休日歯科当番医 午前9時～午後1時  
☎ … 小児救急診療 午前9時～午後3時

休日救急医療(仙北組合総合病院内) ※日曜日・祝日・年末年始  
☎0187-63-2111 ■内科・小児科 ■午前9時～午後3時

## Health

感染予防に努めています

感染拡大期を迎えて

## 新型インフルエンザ対策

**新**型インフルエンザは、弱毒性ながら感染力が強く、「感染拡大期」に移行しています。特に基礎疾患のある方は、重症化への危険性が報告されていますので、ご注意ください。

市では、5月16日に新型インフルエンザ対策本部(本部長・栗林次美市長)を設置しました。全庁体制で感染予防対策を強化しています。

### 【市の感染予防対策】

- ① 学級閉鎖等の学校(高校除く)に、全校生徒数のマスク3日分と手指消毒液、使い捨て手袋を配布
  - ② 修学旅行時の生徒用マスクを配布
  - ③ 市役所庁舎、施設、イベント会場等117カ所に手指消毒液を配置
  - ④ 選挙時における投票所事務従事者のマスク装着と消毒の実施、手指消毒液の配置
  - ⑤ 広報、チラシ、安全安心メール、ホームページ等による感染予防広報
- また、大曲保育会では毎年11月に開



市役所内に設置された消毒液。

催している「保育まつり」を今年は中止することになりました。

### 【市内40の登録医療機関で受診できます】

急速な患者の増加に対応するため医療体制を変更し、市内40の登録医療機関でも受診できるようにしました。

急な発熱、咳やのどの痛みなどの症状のある方は、登録医療機関に必ず電話してから受診してください。なお、登録医療機関については先日配布したチラシをご覧ください。

### 【問い合わせ先】

※午前8時30分～午後5時15分  
大仙保健所  
☎0187(63)3403(月曜～土曜日)  
健康増進センター  
☎0187(62)9301(月曜～金曜日)

## 生活

活に不可欠な水。安全で安心な水を安定的に供給する水道事業ですが、来年7月から加入者分担金負担金や水道料金体系が変わります。

現在の料金体系は旧市町村のままになっていますが、合併時の協定で新たな水道事業計画を策定し、料金体系を構築することが約束されていました。

それを受け、平成19年度には「大仙市水道事業基本計画」を策定。昨年からは新たな料金体系について検討を重ねてきました。

市議会や市内8地域協議会での説明、水道事業審議会の開催などを経て、9月に行われた定例市議会で料金に関する条例改正案が了承されました。新たな料金体系は、来年7月に検針される水道料金から適用されます。

水道事業は、電気やガス事業などと同様に、利用者の適正な負担(料金)で運営される事業です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

なお、料金改定の詳細については、今後の広報やホームページでお知らせします。

### 【料金改定のポイント】

#### 《上水道》(大曲地域、仙北地域南地区)

- ◎ 使用水量に見合った料金体系の設定
- ※ 基本料金に付されている基本水量を廃止し、使った分だけを負担する料金体系に変更

#### 《簡易水道》(神岡、西仙北、中仙、協和、南外、仙北地域)

- ◎ 「料金体系の統一」「経営基盤の強化」「使用水量に見合った料金体系の設定」
- ※ 口径別料金体系の採用、基本水量の廃止など

なお、組合運営の水道は今回の料金改定の対象ではありません。

### 【問い合わせ】

各総合支所建設課  
水道局上水道課  
☎0187(63)1111

## Water Service

# 来年7月から料金体系を統一 水道料金が変わります

安全で安心な水を安定的に供給

## Tradition

### ◆ 協和農村文化伝承交流館 ◆

住 所 / 協和上淀川字和田30-1  
☎018-892-2381

入 館 料 / 無料  
開館時間 / 午前9時～午後4時30分  
休 館 日 / 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日～1月4日

1 階 展 示 / 生業・森林(写真①、③)  
※ 先人の力強さを感じる空間。  
仕事に生きた人々の歴史をここに。  
2 階 展 示 / 生活・文化・民間信仰  
(写真②)  
※ 笑顔と苦勞の絶えない暮らし。  
ほがらかな日々が垣間見える。



協和地域の魅力を発信

# 協和農村文化伝承交流館オープン

民俗資料を一般公開、伝統文化を継承する拠点施設

協和地域の民俗資料を集めた「協和農村文化伝承交流館」が9月9日オープンしました。館内には、明治期から昭和40年代まで使われていた農具や生活用具など約930点を展示。当時の様子を伝えています。

交流館は2階建てで、延べ床面積967平方メートル。旧協和町と旧協和町農協が建設した「協和農業情報センター」を再利用したもの。7月から約2カ月の改修工事を行い、大盛資料室(協和荒

川)や稲沢ふれあいセンターに保管されていた資料を移設したものです。

同地域は農業はもとより林業も盛んな地域。そして荒川鉾山に代表される歴史的な鉾山のまち。農村社会がはぐくんできた伝統行事や生活習慣、産業歴史等の貴重な資料を有しています。

交流館は、インターチェンジや秋田空港へのアクセス道路沿線に建っています。また、周辺には唐松神社やまほろば唐松能楽殿、物部長穂記念館、荒川鉾山資料館と松田解子文学記念室を併せ持つ大盛館などの観光施設などがあります。時代の変遷を伝えるとともに、観光産業と連携しながら地域の魅力を発信し、多くの人に訪ねていただけるような施設を目指しています。

入館無料、休館日は毎週月曜日(祝日の場合は翌日)と年末年始、午前9時から午後4時30分まで開館しています。

大地に根ざし、豊かな自然の中で、その恵みに感謝しながらひたむきに暮らしてきた先人の足跡をご覧ください。

## 「ようこそ大仙市へ」 市内3カ所に観光案内板を設置 大仙のイメージ、知名度アップとドライバーの目印に

国道13号、105号から市内に入る大曲、協和、南外の3カ所に観光案内板が設置されました。

大仙ブルーを基調に、主要施設までの方向や距離が英語や韓国語でも表記されています。また、その土地の

観光資源と当市を代表する花火の写真がプリントされています。

直線と曲線を組み合わせた大仙市をイメージできる案内板。知名度アップとドライバーの目印に役立てられます。

協和地域の案内板には能楽殿が描かれています。



小学校の教科書に書かれていた「紫式部」や「楠木正成」の物語を今なお暗唱できる田口フヂノさん（大田地域）は、もうすぐ101歳を迎える。

「100年前の話で申し訳ないね」と笑顔で話しかけてくれた。

長男と孫夫婦、ひ孫夫婦、玄孫の8人暮らし。身の回りのことはもちろん、針仕事や庭の草取り、家族の洗濯物をたたんだり、ガスコンロが使えるので調理の手伝いもしてくれる。

好き嫌いなく何でも食べる。特に肉と魚が好きだという。毎日新聞を読み、80歳ごろまでは日記を毎日つけていた。

「今なば、なんも分からね」と、おどけてみせる。

また、家族は外出する際に、必ずフヂノさんに行き先を告げてから出かけるという。フヂノさんに心配かけまいとする家族の思いだ。

大仙市には、8月末現在で34人の100歳以上の高齢者が生活している。

共通するのが、好き嫌いなく何でも食べ、体調に合わせて適度に運動すること。そして家族愛の中で役割を持ち、いきがいを見いだしながら余暇を楽しんでいる。

そこに健康長寿の秘密が隠れているような気がする。



玄孫の理々香ちゃん（4歳）と由理香ちゃん（1歳）にあやとりをして見せる田口フヂノさん。年齢差約100歳の大きいおばあちゃんが大好きという理々香ちゃんと由理香ちゃん。フヂノさんにとっても玄孫と過ごす時間が楽しみだ。

特集1

介護予防

# 100まで 健康長寿

# 元気に の方法は



## 元気で長生き介護予防

# 最前線「南外地域」



南外地域では、合併前の平成4年から介護予防事業に取り組んでいる。そして8年から、高齢者の健康や生活に関するアンケート調査を開始。調査の積み重ねは、同地域をはじめ国内の保健施策づくりに生かされる。日本の介護予防研究の重要なデータとなり、介護予防施策の礎となる。また、研究成果は行政サービスとして地域に還元され、ますます元気に。日本の介護予防の土台づくりに貢献する南外地域

「元気で長生き」笑顔あふれる南外地域での取り組みを取材した。

### 南外での調査が 明日の介護予防を牽引

「あやーひさしぶり。まめでらったが」  
「おかげさまで」。

毎年1回、南外地域で行われているアンケート調査の回収作業。協力者の元気な笑顔と笑い声が会場に広がる、毎年目にする同地域での光景だ。

アンケート調査を行っているのは東京都健康長寿医療センター研究所（東京都老人総合研究所）。国内唯一の高齢者の専門研究所との共同による保健事業は平成4年から始まり、アンケートは8年から継続的に行われている。

「健康度自己評価」「通院状況」「入院状況」「転倒、骨折の有無」「服薬状況」「歩行能力」「運動の実施状況」「地域での活動状況」「食事に関すること」「介護保険申請の有無」など、健康や生活に関する情報が収集・分析される。今年の協力者は南外地域在住の73歳以上の方で、施設入所者以外などの911人。国内でも例を見ない大規模な調査だ。

この調査をもとに研究されたことは、新

たな介護予防施策として地域に還元されるだけでなく、日本全国の高齢者の健康維持増進を図る福祉保健施策に生かされる。

今年の回収作業は、8月30日から9月1日までの3日間、8会場で行われた。また、回収作業と一緒に行われる健康教室。参加者になじみの深い人間総合科学大学教授の熊谷修さんと研究所の吉田英世さんと吉田祐子さんによる栄養と運動に関する講話と実技が行われた。そして、市内栄養士によるバランスの良い献立紹介と試食が行われた。

### TAKEIOI（テイクテン） 適度な運動と正しい食習慣

高齢者の健康について研究を進めるにしたがい、要介護状態にならないため、つまり「元気で長生き」の重要なポイントとして、適度な運動と正しい食習慣の必要性が科学的にも認められてきた。この運動と栄養の関係は、どちらが欠けても効果が発揮されないという。適度な運動と正しい食習慣が、健康を維持し、健康な体をつくる。そのこと

によって、いきいきとした楽しい毎日を通



ごせるというもの。研究所をはじめ、多くの専門家が関わり新たなプログラムが完成した。

「TAKE10」（テイクテン）と名付けられた、高齢者を要介護にしないための運動と栄養を組み合わせたプログラムは、「毎日10分間の運動を2〜3回しましょう」「毎日10の食品群を食べましょう」と呼びかけている。家庭において一人で行える運動と、普段の食事に気を配ることで目的を達成できる。手軽に低コストで取り組めるプログラムだけに、全国の自治体でも導入が進められている。

## 南外地域でも効果を発揮 元気でいきいき平均寿命も伸びた

南外地域での「TAKE10」（テイクテン）を使用した研究は平成14年7月から1年間行われた。

対象者は当時の65歳以上の地域在宅高齢者1418人。当時の南外保健センターや南外在宅介護支援センターが協力し、積極的にプログラムを実施した。老人クラブ学習会や地域巡回健康教室、栄養改善学習会など機会があるごとに地域で毎日10分間の運動と10食品群を食べることに取り組んだ。

その後、血液検査や体力測定などの医学的調査とアンケート調査が行われ、対象者の栄養状態や身体状況ならびに心理状態が検証された。

結果、南外地域では栄養状態の改善、歩行能力維持が図られるというすばらしい調査結果を残した。具体的には、栄養状態を示す血液中のタンパク質である血清アルブミン

の量が増加、貧血予防の実現、動脈硬化の予防、運動スポーツをする人の増加といった効果が得られた。また、歩行能力の維持、つまり、年齢による筋力の低下を防ぐことも成功。そして、全国平均を上回る平均寿命の伸びを記録することができた。

これらの効果は、南外地域の①寝たきり高齢者の減少②老化の先延ばし③老人医療費の低下につながっていると考えられる。このプログラムは実際の地域保健活動に容易に導入することができ、かつ地域の高齢者の健康維持、もしくは向上に有効であることが証明された瞬間だった。

科学的根拠に欠ける「粗食が健康に良い」という「粗食信仰」や、身体活動能力の低下から食欲が落ちて食事が減ることによる「低栄養」状態は、老化促進の大きな要因となる。このことを高齢者がきちんと理解し、自ら食習慣を改善することで、栄養状態の低下を防止することができた。

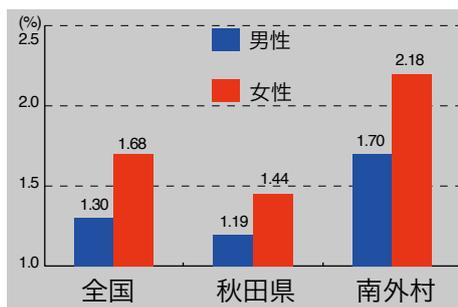
また、バランスのとれた食生活と運動習慣を身につけることで、年齢とともに確実に失われるはずの筋力低下を防ぐことができた。このことは、少しずつ遅くなるはずの歩行速度が、プログラムを1年間実行した人は変わらなかったことから明らかだ。

さらに、定期的に活動に参加することで地域の人々との交流が増え、一人ではなかなか維持できない運動習慣も仲間と一緒にこなうことにより、継続が可能となる心理的効果も現れた。

このように、「TAKE10」（テイクテン）プログラムは、高齢者が要介護状態に陥ることなく、いきいきとした老後を過ごすために有効なツールとなることが証明された。

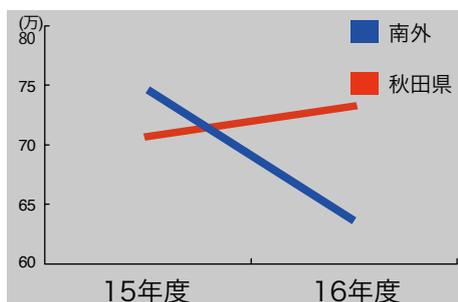
## グラフで見る 南外地域での介護予防の効果

### 介護予防に取り組み、平均寿命が伸びました



事業前の平成7年と開始後の12年の平均寿命の比較。全国平均と比較し、秋田県が下回っているのに対し、南外地域では、男女とも平均寿命の伸び率が上回っている。介護予防事業に取り組んだことで、南外地域では男性が1.3歳、女性が1.8歳、それぞれ平均寿命が伸びるという結果を得た。

### 1人あたり老人医療費が減りました(国民健康保険のみ)



国民健康保険加入の老人医療の1人あたりの医療費の比較。介護予防プログラム「TAKE10」を積極的に取り組んだ成果として、高齢者の健康が増進され、1人あたり約10万円の医療費を削減。医療費の増大は大仙市の緊急の課題です。健全な市の行財政の運営を進めるためにも、介護予防は必要だ。



南外地域で毎年行われているアンケート調査。顔なじみが会場に集まり、笑顔と笑い声があふれる。一緒に行われる健康教室では、健康長寿についての知識を深める。

# 介護 予防

Key to Our Health  
and Longevity

みんなで元気になろう

## 老人クラブ「至 禅会」



### 青年会のようでしょ

南外地域の北東部、神岡地域から岳見橋を渡り最初の集落である平形、木直地区。神岡から東由利に通じる県道30号に沿うように集落が広がり、秋の実りに輝く田園地帯は、大仙の原風景を色濃く残す。世帯数76戸、人口263人。そのうち65歳以上の高齢者は94人。高齢化率約36%の集落だ。(7月1日現在)

この地区の老人クラブ「至禅会」(加賀屋良治会長・会員約50人)では、会員相互による介護予防事業に積極的に取り組んでいる。昭和37年に産声を上げた同クラブ。会員が集まる機会は、保健師による月1回の健康診断を含め年30回ぐらい。「TAKEIOI」(テイクテン)をはじめとした運動や花だんの手入れといったボランティアなどの余暇活動を行っている。

「田植えや稲刈りといった農繁期は集まれません、それ以外の時期は定期的が集まっています。笑いながら話ができる、ストレス解消の場ですね。老人会という



HIRAKATA・KIJIKI  
平形・木直 地区

### Profile

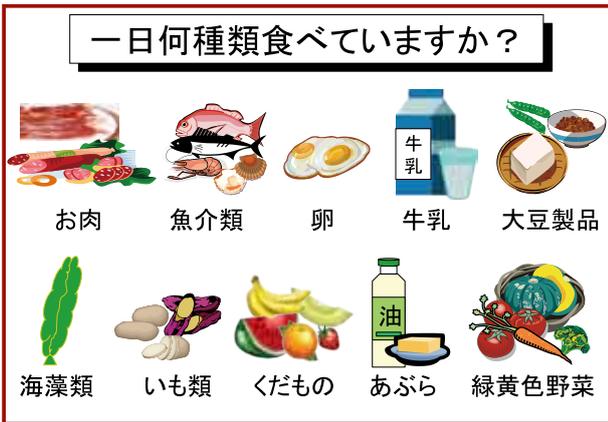
◎ ひらかた・きじき  
神岡地域と隣接する地区。県道沿いに集落が広がる田園地帯で、大仙の原風景を色濃く残す地区。その地区の老人クラブ「至禅会」は昭和37年に発足。介護予防の活動に積極的に取り組んでいる。

よりは青年会のようでしょ」と79歳の会長は話す。たしかに会員の表情は誰もが明るく、楽しい雰囲気気が伝わってくる。

### 栄養と運動の正しい関係

当クラブでも高齢期における介護予防のためのプログラム「TAKEIOI」(テイクテン)に平成14年から取り組み始めた。他の老人クラブと同様に適度な運動と正しい食生活に取り組んできた。

「老化が進むと病気になる可能性が高くなるというデータを示され、危機感を覚えました。老化は滑り台をゆっくり滑るようなもの。老化が知らず知らずのうちに進み、気がついたときは手遅れといった危険性もあります。気心の知れた仲間が定期的集まり、茶飲み話に花を咲かせることで気分転換。客観的にお互いの心身の変化に気がつく機会になるのではないでしょう。また、いくら気軽に一人で取り組める介護予防プログラムであっても、自宅で一人で行う



介護予防プログラム「TAKE10!」(テイクテン)のキーワードは、「1日10分間の運動を2〜3回」と「1日10の食品群を食べる」ということ。適度な運動と正しい食習慣が大切なポイントとなります。至禅会のメンバーは笑顔がいっぱい。無理せず、楽しく、気心知れた仲間と一緒に取り組んでいます。一人でも行えるプログラムですが、仲間と一緒に楽しく行いませぬか。「TAKE10!」についての資料は、市役所の包括支援センターに置いています。詳しくはお尋ねください。



のはなかなか難しいもの。みんな楽しく取り組めることで継続して取り組めると思いますが」と同会の意義を語る。

至禅会の会員を長年にわたり指導している人間総合科学大学教授の熊谷修さんは、「適度の運動と正しい食習慣を実施している南外地域の高齢者の老化の進行速度は他地域に比べて遅い。とりわけ積極的に取り組んでいる至禅会のようなグループほど、老化を遅らせる効果は絶大」と太鼓判を押す。

また、東京都老人総合研究所研究員の吉田祐子さんは、「歩く」ということは非常に大切なこと。歩くためには「太ももの前と後ろ」そして「おしり」の筋肉が重要です。何もしなければ筋肉は衰えます。正しい食事を摂り、良い栄養状態を保ち、日ごろから筋肉に刺激を与えることで、筋力の低下を防ぐことができます」と栄養と運動の関係を説明する。

### みんなで取り組もう

同会最年長の今野次郎さん。大正生まれの89歳。かくしやくとしていて、機会があれば至禅会の集まりに顔を出している。心の洗濯、すがすがしい気持ちになれるという。

また、老化について次のような興味深い話しをしてくれた。

「自宅に10センチほどの段差があり、歩行中に引っかけたり2度ほど転倒したことがある。そのときは転倒の原因が段差にあると考えた。しかし、急に家の中に段差ができたわけではない。若いころは何の苦もなく、無意識にその段差を越え、何十年も危険を回避しながら移動してきたはず。今になって段差でつまずくのは、それだけ足が上がらなくなったからということに気がついた」と筋力の衰えが知らず知らずのうちに訪れることを話してくれた。

そして、「月1回の体操や運動では効果が無い。毎日は無理だが、体に負担がかからない程度に意識して体を動かす必要がある」と普段からの心がけの大切さを教えてくれた。

栄養と運動の正しい関係について私たちは理解している。しかし、いざ取り組もうとすると面倒だったりして長続きしないのではないだろうか。

老化予防には、創作活動や楽しい時間づくりなどの学習や余暇の充実や他人を思いやり愛する活動、家や地域において自分の役割を持つことも大切とされている。

一人で取り組むのが難しいのであれば、仲間や家族を巻き込めばよい。声かけ合って、みんなが健康で長生きできることを至禅会は教えてくれる。

## 高齢者の健康問題の本質は？

⚠️ 老化が高齢者の健康状態に影響を及ぼします。

研究が進むにしたがい、健康問題の本質が「老化」であることが分かってきました。とりわけ老化による筋力の衰えが、高齢者の健康状態に大きな影響を及ぼしています。

長期にわたる高齢者の食生活と健康状態、余命との関連について大規模な追跡調査を行いました。脳卒中、心臓病、高血圧、糖尿病など高齢者に多い病気の有無にかかわらず、老化が健康を大きく左右していることが分かります。

とかく関心が向かいがちな「病気」の予防管理だけでは不十分で、老化が自分の体で進んでいないかどうかケアすることが大切です。

老化の進行を遅らせることが健康問題の本質です。

## 高齢者の健康の尺度は？

⚠️ 「生活機能の自立度」つまり地域で元気に生活できる力です。

高齢者の健康を病気の数や程度で評価することはできません。

健康の尺度は「生活機能の自立度」。いかにして地域で元気に生活できる力を養うかにあります。

つまりは病気予防ではなく、介護状態にならずに、住み慣れた地域で長生きできるような対策、準備を始めることが大切です。

みなさんのまちには、高齢者の生活を手伝う「包括支援センター」が、市内3カ所に設置されています。

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーといった専門スタッフが連携し、一つのチームとして高齢者を支え、相談にのってくれます。

いきいきと元気に過ごすためにも、ぜひ、ご利用ください。

## 第一人者に聞く

# 「老化」

# を遅らせること

# 健康長寿のため秘訣は

## 良好にすることで、 病気も老化も予防できる」

- ① 3食のバランスをよくとり、食事を抜かずにきちんと食べましょう。
- ② 油脂類の摂取が不足しないようにしましょう。
- ③ 肉、魚、乳製品、卵などの動物性タンパク質を十分に食べましょう。
- ④ 肉と魚の摂取は1対1の割合に。
- ⑤ いろいろな種類の肉を食べましょう。
- ⑥ 牛乳は毎日200ミリリットル以上飲みましょう。
- ⑦ 野菜は緑黄色野菜(ニンジン、カボチャ、ほうれん草など)や根菜(大根、ゴボウ、イモなど)いろいろな種類を毎日食べるようにしましょう。
- ⑧ 食欲がないときはおかずを先に食べ、ご飯の量を減らしましょう。
- ⑨ いろいろな調理のしかたや食品の正しい保存法を覚えましょう。
- ⑩ 酢、香辛料、香り野菜(ネギ、ニンニクなど)を十分に取り入れましょう。
- ⑪ 調味料を上手に使っておいしく食べましょう。
- ⑫ 和風、中華風、洋風といろいろな料理を食べましょう。
- ⑬ 家族や友人との会食の機会をたくさんつくりましょう。
- ⑭ かむ力を維持するために、義歯は定期的に点検を。
- ⑮ 「元気」のための健康情報をすすんで取り入れましょう。

## 「元気で長生き」のための食生活の目標

## 大仙市は介護予防の最先端？

▲南外地域での研究が日本の介護予防などに寄与しています。

旧南外村の時代から、地域の高齢者約1千人の協力を得て平成8年から調査研究を実施しています。

また、データを分析するだけでなく、「みんなで健康になりましょう」という考えでの介入研究です。

研究で分かったことをもとに新たな介護予防プログラムを作成し、それを地域に還元しています。

調査結果は、今の日本の介護予防を含めた高齢者施策の科学的背景を作る研究の構築に寄与しています。

南外地域の高齢者は日本の介護予防における協力者であり、功績者といえます。

そして、このような研究は日本はもとより世界でも初の試みであり、学会でも高く評価されています。

## 栄養状態を良くするためには？

▲食の多様性、正しい食習慣を身に付けましょう。

老化による筋力の衰えを遅らせることが大切です。筋力という運動を連想すると思いますが、まずは筋肉強化のために、筋肉を作り出す、体の栄養状態を良くしなければなりません。

食の多様性、バラエティーに富んだ食生活が栄養状態を向上させます。

右ページ下に「元気で長生き」のための食生活の目標を掲載しましたが、「10食品群を毎日食べる」ことに取り組みましょう。

高齢期は「粗食が良い」という考えは間違いです。肉も食べ、脂っこいものも食べ、多様な食品を毎日食べなければなりません。また、高齢による食べ物をかむ力の低下や食の好みの変化があるかもしれません。工夫して献立を組み立てることも大切です。

## 老化を遅らせるためには？

▲栄養状態を良好にすることで。

老化速度を防ぐ手立てで、最も重要なのが、なんといっても「食生活」。最近、その有効な食生活の手立てが科学的に解明されました。

血液に含まれる「血清アルブミン」というタンパク質の量が多いほど栄養状態が良好といえます。この量の多い人ほど、老化の進みが遅く、また、良好な栄養状態はさまざまな病気から体を守るために欠かせない条件です。

日本人の平均寿命は世界一です。しかし、昭和40年前後から平均寿命が伸びたわけですが、その影には食生活の大きな変化があります。

肉や牛乳などの動物性食品や油脂を多く摂るような洋食化が進み、和食とのミックスが寿命延伸に功を奏したといえます。

## 今後望まれる介護予防は？

▲老化は病気ではありません。生活の本質から変える必要があります。

老化速度をいかに遅らせるかが、高齢期の健康づくりの目標です。そのためには、10の食品群、食の多様性、バラエティーに富んだ食事が必要です。

病気を治す薬はありますが、老化の進行を遅らせる薬はありません。老化は病気ではありません。介護予防は病気の知識で対応できるものでなく、食習慣や生活習慣など私たちの生活の本質的なところから変える必要があります。

先駆的な試みですので、時間をかけて、ていねいに住民に説明し、理解してもらわなければなりません。また、介護予防は生活習慣病の予防にも効果があります。また、病気を予防し寝たきりになりにくいわけですから、医療保険と介護保険の節約につながり財政的にもプラスに働きます。

行政としては、健康に関する「保健センター」と高齢者に関する「地域包括支援センター」との連携は必須ですが、例えばそれらと生涯学習とが連携するなど、横断的に目的意識を共有し、住民サービスに役立ててほしいと思います。

# 「高齢期の栄養状態を



SHUU KUMAGAI

熊谷 修さん

Profile © くまがいしゅう

人間総合科学大学教授

日本で初めて「老化を遅らせる食生活指針」を確立した、高齢者栄養に関する国内の第一人者。

栄養指導の視点から介護予防に取り組むことの必要性を提唱している。介護予防施策の栄養指導など、全国自治体を飛び回る。

南外地域とは15年以上の関わりをもち続けている。

だいせん日和 Interview  
Shuu Kumagai

介護  
予防

Key to Our Health  
and Longevity

# 地域包括支援センター

みなさんは「地域包括支援センター」をご存知ですか。

市内3カ所にあるセンターは、高齢期を迎えた方々の生活について、介護や福祉、医療、健康など、さまざまな面から支えています。大曲地域担当の中央（大曲庁舎内）、中仙・仙北・太田地域担当の東部（中仙舎内）、神岡・西仙北・協和・南外地域担当の西部（西仙北庁舎内）がありますので、どうぞご利用ください。

保健師、社会福祉士、主任ケアマ

ネジャーといった専門職員が連携し、高齢者の一人一人の健康長寿のお手伝いをしています。住み慣れた地域で、いつまでも健康で生きがいを持って、自立した生活ができるようサポートします。

また、市の広報紙「だいせん日和」の1日号では、センターからのお知らせ「いきいき広場」を掲載しています。毎回テーマを決めて、役立つ情報を発信していますので、ご覧ください。



私たち専門スタッフが「健康長寿」のお手伝いをしています。

## 地域包括支援センター4つの柱

### 1. 自立して生活できるよう支援します

介護予防を支援する事業へ参加して、自立した生活を目指しましょう。地域包括支援センターでは、あなたと一緒に介護予防について考えます。

### 2. 高齢者の権利を守ります

高齢者虐待の早期発見・把握に努め、相談に応じます。また、お金の管理や契約などに不安のある高齢の方の相談に応じます。そして、悪質商法に対する消費者被害等の相談にも応じます。

### 3. 健康・福祉・医療について相談ください

困り事や心配はありませんか。「どこに相談するのが分からない」といった悩みについて、まずはお尋ねください。

### 4. さまざまな方面から高齢者を支えます

より暮らしやすい地域にするため、さまざまな関係機関とのネットワーク作りに取り組みます。

### ご利用ください地域包括支援センター

《担当地域／大曲》

大仙市地域包括支援センター中央  
大曲花園町1-1（大曲庁舎内） ☎ 0187-63-1111

《担当地域／中仙、仙北、太田》

大仙市地域包括支援センター東部  
北長野字茶畑141（中仙庁舎内） ☎ 0187-56-7125

《担当地域／神岡、西仙北、協和、南外》

大仙市地域包括支援センター西部  
刈和野字本町5（西仙北庁舎内） ☎ 0187-87-3970

## 地域でも 介護予防活動をサポート「いきいき隊」

高齡期の正しい栄養の摂り方や認知予防のポイント、筋力を維持するための運動など介護予防の基本的な知識を学んだ隊員。今後、地域で行われる介護予防のサポートや個人での介護予防普及活動など、活躍の場が広がる。

9月14日に行われた大曲高齢者大学での「まめまめ健康講座」では、講師を務める包括支援センターの保健師のアシスタントとして活躍した。正しい食習慣や「TAKEION」による運動、脳の体操など、受講生一人一人にきめ細かなアドバイスや模範を示した。お手伝いした深澤英子さん（大曲戸巻町）は、「私自身、いつまでも健康でありたいと思えば健康講座を受講しました。茶飲み仲間とともに心も体も健康でいられるように、隊員として普及活動に取り組みたいと思います。一人よりも二人、大人数になれば会話も豊かに、楽しく介護予防プログラムに取り組めるはずです」と目を輝かせた。

市が行う介護予防活動をサポートしてくれる「介護予防いきいき隊」が誕生した。2日間の養成講座を受講した20人の隊員それぞれが活動を開始している。



介護予防活動をサポートしてくれる「介護予防いきいき隊」。20人の隊員は、今後、地域包括支援センターなどで行われる教室などのアシスタントして活躍が期待されます。写真上は「まめまめ健康講座」での様子。



## 取材を終えて

### 老化を遅らせる努力を今からみんなで始めよう

【文：広報担当（し）】

「敬老の日」に合わせ総務省が9月20日発表した統計調査によると、65歳以上の高齢者人口は過去最高を更新。中でも女性は初めて65歳以上が25%を超過し、4人に1人が高齢者となった。また、100歳以上の高齢者が4万人を突破した。大仙市の65歳以上の高齢者は2万8133人、高齢化率は30・6%。104歳を最高齢に、34人の100歳以上の方々が生活している。（8月末日現在）

8月30日から3日間の日程で行われた南外地域での介護予防事業。東京都老人総合研究所によるアンケート調査に密着した。14年間にもおよぶ大規模調査。南外地域での成果が日本の介護予防、高齢者福祉施策の礎を築いていることに驚きを感じることも、誇らしく思えた。

会場に集まった方々の元気な姿と笑顔、そして地域ぐるみで介護予防に取り組む「至禅会」のみなさんから若さをお願いした。また、中仙地域の高齢者を対象とした「寿学級」や食生活改善推進員と介護予防サポーターを対象とした出前講座、大曲地域での高齢者大学での講座も取材。介護予防事業が、全市的な広がりを見せ始めていることを実感した。

「健康長寿の秘訣は『老化』を遅らせること」

私たちが住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと元気に自立した生活を営んでいくためには、正しい知識で老化という自然現象に向き合わなければならない。

「老化は足下から」という言葉があるように、筋肉の衰えが老化の始まりである。筋力の低下を防ぐためには適度の運動が必要であるが、その前に筋肉を作れる体、体の栄養状態を良好にすることが大切だ。栄養状態が老化だけでなく、病気も予防できるというデータも示されている。食習慣と運動を両輪としたプログラムに取り組む必要性がある。

不老長寿は、いにしえからの願いであり望みだった。

高齢化を決してマイナスにとらえるべきではない。年を重ねながら役割やいきがいを持ち続け、終の住処である大仙市でいつまでも自分らしく元気で過ごせるよう、介護予防に取り組もう。取り組みは年齢に関係がない。早く取り組みほど高い効果が期待できる。さあ今から取り組みよう。

みんなで楽しく「介護予防」。

せつかく授かった「いのち」だもの  
住み慣れた地域で、元気で長生き  
私たちの普段からの取り組みで  
100まで生きることだってできるはず  
今から取り組みよう「介護予防」

## 小学校就学前3年間の子どもがいる世帯に支給 子育て応援特別手当 (21年度版)

小学校就学前3年間(幼児教育期)の子どもがいる世帯に子育て応援特別手当金を支給します。該当する世帯には12月中旬に申請書をお送りします。受け付けに関する詳しい内容は今後お知らせします。(平成21年10月1日現在に住んでいた市町村からの支給となります)

**支給対象**／平成15年4月2日から18年4月1日までに生まれた子どもがいる世帯  
**支給額**／1人当たり36,000円

**【問い合わせ】** 各総合支所市民課、児童家庭課 ☎ 0187-63-1111 内線173まで



住民登録のできない  
DV被害者のみなさんへ  
支給対象を世帯主から  
変更できます

DV被害者で事情により大仙市に住民登録できない方は、事前申請をすることで、支給対象者を住所地の世帯主からDV被害者へ変更することができます。

希望する方は大仙市に事前申請書を提出してください。

用紙は市役所各庁舎、女性センターにあるほか、厚生労働省のホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/>) からダウンロードできます。

※これによって住所が知られることはありません。

◆事前申請受付期間／10月30日(金)までの午前8時30分～午後5時

◆申請先／児童家庭課、各総合支所市民課

◆持参するもの／DV被害者であることを確認できる証明書  
※申請期限を過ぎると事前申請は受けられません。世帯主が申請手続きをする前であれば住民登録している市町村に郵送で申請ができます。詳しくは住民登録している市町村へお問い合わせください。

### お知らせ

#### 南外地域の市長面会日

南外地域の市長面会日をお知らせします。面会は1日3人までで1人30分の時間内でお願いします。

面会を希望する方は、希望する時間と面会内容をお知らせください。

◆日時／10月21日(水)

午前10時～正午

◆会場／南外庁舎

◆申込受付期限／10月14日(水)

**【問い合わせ・申し込み】**

南外総合支所地域振興課  
☎ 0187(74)2111まで

### お知らせ

#### 10月から2カ所で実施します 病児・病後児保育

病中または病気の回復期のため、保育所や幼稚園、家庭で看護できない場合、医療機関で一時的に子どもを保育します。(給食はできません)

- ◆対象医療機関／吉村クリニック(大曲)、生和堂医院(西仙北)
- ◆対象児童／①保育園等に入園中の生後2カ月から就学前までの子ども②病中、または病気回復中で、医療機関への入院の必要はないが安静の確保に配慮が必要で集団保育が困難な子ども
- ◆保育期間／休業日を除き連続して7日間(子どもの健康状態によって延長可)
- ◆保育時間／【平日】午前8時～午後6時【土曜日】午前8時～午後1時
- ◆休業日／日曜日、祝日、年末年始
- ◆利用料／1人1日1,000円(生活保護世帯無料、市外在住者2,000円)
- ◆申し込み時間／

【前日】午前8時30分～午後5時【当日】午前8時～9時

**【問い合わせ・申し込み】**

吉村クリニック ☎ 080-5577-0566  
生和堂医院 ☎ 0187-87-3070 まで

### イベント

#### 出場者を募集します 第22回大仙市 大曲新人音楽祭コンクール

大曲新人音楽祭は「ピアノ」「弦・管・打楽器」「声楽」の3部門からなる新人音楽家たちの全国コンクールです。

過去に大曲新人音楽祭で入賞経験のある方は、同一演奏部門への出場はできません。

◆部門・参加資格／

【ピアノ、弦・管・打楽器】

高校生以上から30歳まで

【声楽】高校3年生以上から35歳まで

◆参加費／1部門10,000円

◆申込受付期限／11月20日(金) ※当日の消印有効

◆授賞／

【グランプリ】1人(30万円)

【優秀賞】2人(10万円)

【奨励賞】3人(5万円)

**【問い合わせ・申し込み】**

大曲市民会館(月曜休館) ☎ 0187-63-8766 まで

【予選】1月9日(土)正午～

大曲市民会館大ホール・小ホール

【本選】1月10日(日)午後0時30分～

大曲市民会館大ホール



21回グランプリ  
柳生和大さん

**募集**

## 大曲・太田地域の市営住宅入居者募集

大曲地域と太田地域にある市営住宅の入居者を募集します。

◆募集住宅／

**【大曲地域】**

福見町市営住宅一般向け・1戸  
(2LDK・S 57 建設)

家賃 = 17,100 円～25,500 円

船場町市営住宅一般向け・1戸  
(2LDK・H 2 建設)

家賃 = 18,400 円～27,400 円

**【太田地域】**

太田南部地域市営住宅特定公共賃貸住宅・1戸 (3LDK・H 12 建設)

家賃 = 43,000 円

※家賃は住宅の設備や入居者の収入によって異なります。ただし、特定公共賃貸住宅の家賃は定額になります。

◆入居資格／

- ①同居する親族がいる方。ただし、高齢者や障害者の方は単身でも入居できる場合があります。
  - ②住宅に困っている方
  - ③収入が条例で定められている収入基準以下の方。特定公共賃貸住宅は、入居しようとする方全員の年間総所得の合計から扶養控除等をしたうえで、12で割った額が15万8千円以上25万9千円以下の方
  - ④市町村税に滞納がない方
  - ⑤同居者を含め全員が暴力団員(暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員)でないこと
  - ⑥市内に居住する連帯保証人がいる方
- ◆入居可能日／11月13日(金)  
◆申込受付期限／10月15日(木)までの午前9時～午後5時(土曜・日曜日、祝日を除く)

**【問い合わせ・申し込み】**

**【大曲地域】**

都市計画課

☎ 0187-66-4908

**【太田地域】**

太田総合支所建設課

☎ 0187-88-1116 まで

## 県新規工業団地環境アセスメント 現地環境調査のお知らせ

神岡地域に建設予定の県の工業団地について、環境にどのような影響があるかを調査するための現地調査を行います。

調査内容／大気環境、水環境、動物、植物、生態系、景観等

期間／10月13日(火)から平成22年10月12日(火)まで(1年間)

場所／神宮寺地内(予定地周辺)

**【問い合わせ】**

県産業経済労働部誘致企業室 ☎018-860-2250

企業対策室 ☎0187-63-1111内線258

神岡総合支所地域振興課 ☎0187-72-2111まで



**お知らせ**

### 秋の稔りフェア 親子で「米粉クレープ」 作りに挑戦しよう

◆対象／幼児・小学生とその親

◆期日／10月24日(土)・25日(日)の2日間

◆時間／

【午前の部】午前10時～

【午後の部】午後2時～

※25日は午後の部のみ

◆会場／大曲武道館内

◆定員／親子30組(各部10組)

◆参加費／1組500円

◆持参するもの／エプロン・三角きん

◆申込受付期間／10月5日(月)から(定員になり次第締め切り)

**【問い合わせ・申し込み】**

本庁農林振興課

☎0187(63)1111

内線244まで

**イベント**

## 市西部から東部へ 大仙市文化財めぐり

10/28(水)  
9:00～15:30

市文化財めぐりを行います。市内の貴重な文化財を見学し、地域の歴史にふれてみませんか。

◆日時／10月28日(水)

午前9時～午後3時30分

◆集合時間・場所／午前8時50分・大曲市民会館第2駐車場

◆定員／先着20人

◆参加費／1,000円(昼食代含む)

◆申込受付開始日／10月5日(火)

**【問い合わせ・申し込み】**

文化財保護課

☎ 0187-63-8972 まで



昨年の文化財めぐり。(払田庭園)

【コース】大曲市民会館出発(9:00)→縦峰苑(西仙北)→旧亀田街道(西仙北)→宝蔵寺大槻(神岡)→仙北就業改善センター(昼食)→遮光器土偶(仙北)→坂本東獄邸(美郷町)→払田庭園(仙北)→大曲市民会館(解散)

お知らせ

## 農地を農地以外に 利用をお考えの方は 農振除外相談

農業振興地域内の農用地に指定された土地は、農地以外に使用できません。しかし、やむを得ず農地以外に利用したい場合は、農地以外に変更する「農振除外」の手続きを行い、除外が適当と認められる場合に限り転用が可能となります。

農振除外を行うためには、次の①～⑤までの要件をすべて満たす必要があります。手続き完了まで半年ほどの期間が必要です。

手続きも複雑ですので、詳しくは各地域の農林振興課までお問い合わせください。

### ◆農振除外要件／

- ①必要性および緊急性があり、ほかに代替すべき土地がないこと
- ②農地の集団化が保たれること
- ③農業用施設等の機能に支障がないこと
- ④土地改良事業等の工事が完了した年度の翌年度から起算し、8年を経過した土地であること
- ⑤他法令（都市計画法、農地法など）の許可見込みがあること

◆相談受付期間／10月1日（木）から11月16日（月）まで

### 【問い合わせ】

各総合支所農林振興課  
本庁農林振興課 ☎0187-63-1111内線246まで

## 男女共同参画のための 男性料理教室（そば打ち）と講演会

10/27 火

期日／10月27日（火）

会場／学校総合給食センター（内小友地区）

申込受付期限／定員になり次第締め切り

### 【問い合わせ・申し込み】

男女共同参画・交流推進課 ☎0187-63-1111内線299まで

1 楽しく打っておいしく食べる  
男性料理教室（そば打ち）

男女共同参画のための男性料理教室を行います。  
家事参画への第一歩は料理から！おいしい手打ちそば作りに挑戦してみませんか。終了後に講演会もあります。

◆対象／市内在住の男性  
◆時間／午前9時～午後1時30分  
◆定員／15人  
◆参加費／1000円  
（保険料・材料費を含む）  
◆持参するもの／エプロン、三角きん

2 聞いて笑って免疫力アップ  
講演会「夢が人生つくるのさ」

日本初の血液型漫談師辻田与五郎さんの楽しい講演会です。講演会だけの参加もできますので、ぜひお越しください。FFネットあきた南（男女共同参画推進員）による朗読劇も行います。

◆対象／どなたでも参加可  
◆時間／午後1時30分～3時  
◆定員／40人  
◆参加費／無料

お知らせ

## 行政に対する疑問を解決 行政相談員による相談所開設

行政相談週間に合わせ、各地域で下表のとおり行政相談を行います。

### 【問い合わせ】

各総合支所地域振興課、総務課 ☎0187-63-1111 内線 208 まで

地域	期日	時間	会場
大曲	10月19日（月）	10:00～12:00	大曲庁舎市民ホール
		13:00～15:00	花館公民館
		13:00～18:00	大川西根公民館
	10月20日（火）	10:00～12:00	藤木公民館
		13:00～15:00	四ツ屋公民館
	10月22日（木）	10:00～12:00	内小友公民館
13:00～18:00		角間川公民館	
神岡	10月19日（月）	10:00～12:00	神岡福祉センター
西仙北	10月17日（土）	10:00～12:00	西仙北高齢者ふれあいセンター
中仙	10月19日（月）	13:00～15:00	中仙農村環境改善センター
協和	10月24日（土）	9:00～15:00	協和市民センター（和ピア）
南外	10月19日（月）	10:00～12:00	南外コミュニティーセンター
仙北	10月21日（水）	13:30～16:00	紫陽花館
太田	10月19日（月）	9:00～12:00	太田庁舎相談室

お知らせ

## 10月は「土地月間」土地取引契約 の届け出は契約後2週間以内

一定の面積を超える土地取引契約を結んだ場合、国土利用計画法の規程により、取得者（買主）は市長に売買等届出書を提出する必要があります。

### ◆届け出が必要な面積／

- ①都市計画区域（大曲地域、神岡・西仙北地域の一部）5,000平方メートル以上（1万平方メートル以上の場合は「公有地の拡大の推進に関する法律」により、契約前に売主からの届け出が必要です）
- ②①以外の区域1万平方メートル以上

◆届け出が必要な取引／売買、交換、譲渡担保、代物弁済など

◆届け出期間／契約を締結した日から2週間以内

◆届け出先／取引土地を所管する総合支所建設課（大曲地域は都市計画課）

### 【問い合わせ】

各総合支所建設課  
都市計画課 ☎0187-66-4908 まで

**お知らせ**

## 借金問題は一人で悩まず 相談を！ 多重債務者無料相談会

消費者金融やクレジットなどの借金がかさみ、返済に行き詰まる「多重債務」の問題が深刻化しています。多重債務に陥っても必ず解決はできます。

相談では、弁護士や司法書士の方が面談で対応しますので、この機会にぜひ相談ください。なお相談を希望する方は事前に電話で申し込みが必要です。

- ◆日時／10月19日(月)  
午前10時～午後4時
  - ◆会場／女性センター
  - ◆持参するもの／借入状況などが分かる書類等
- 【問い合わせ・申し込み】**  
女性センター(消費生活相談所)  
☎0187-62-1713 まで

- ◆日時／10月9日(金)  
午前10時～午後1時
  - ◆会場／女性センター
  - ◆定員／先着20人
  - ◆参加費／1000円(材料費)
  - ◆持参するもの／エプロン・三角さん・筆記用具
  - ◆講師／寺田玲子さん
- 【問い合わせ・申し込み】**  
女性センター  
☎0187(62)1713まで

**お知らせ**

## 体にやさしい健康料理 女性センター料理教室

秋の秋に向けて、体に優しい健康料理を作ってみませんか。前回参加された方はご遠慮ください。

**お知らせ**

## 西仙北火葬場の 一時休止

火葬炉修理のため次の期間、西仙北火葬場を休止します。  
休止期間中は、大曲中央斎場、南部斎場(美郷町)、北部斎場(仙北市)をご利用ください。

- ◆日時／10月23日(金)から29日(木)まで
  - ◆休止期間／10月23日(金)から29日(木)まで
- 【問い合わせ】**  
西仙北総合支所市民課  
☎0187(75)2972まで

**イベント**

## 大仙囲碁フェスティバル

**募集**

子ども囲碁大会と大仙市民囲碁大会を行います。

- ◆日時／10月3日(土)午後1時～(0時20分受け付け開始)
  - ◆会場／仙北ふれあい文化センター
  - ◆参加費／無料
- 【問い合わせ・申し込み】**  
市民囲碁大会事務局金森孝夫さん  
☎0187(62)1319  
生涯学習課  
☎0187(63)1111  
内線339まで

**イベント**

## フロンティア 農業者研修生募集

県の農業試験場等で新規就農や新たな作物に挑戦するために必要な知識を学ぶ約2年間の農業研修です。詳しくは問い合わせください。

- ◆研修コース／作物・野菜・花き・果樹・酪農・肉用牛の各コース
- ◆研修期間／平成22年4月から平成24年2月まで(23カ月間)
- ◆研修奨励金／月額75,000円(予定)
- ◆申込受付期限／10月16日(金)

**【問い合わせ・申し込み】**

各総合支所農林振興課  
本庁農林振興課  
☎0187-63-1111 内線244  
太田農業振興情報センター  
☎0187-86-9111 まで

## まるこのひろばイベント案内

都市再生住宅1階に設置した「子育て支援拠点施設」と「高齢者生活相談所」で各種イベントを開催します。お気軽に参加ください。また子育て支援拠点施設は、子育て相談や親子の憩いの場として、休館日以外いつでも利用できます。

**【問い合わせ】**

まるこのひろば(毎週水曜日休館)  
子育て ☎0187-63-2344  
高齢者 ☎0187-63-2544 まで

期日	子育て支援拠点施設	高齢者生活相談所
10月5日(月)	赤ちゃんの日(親同士の交流など) 午前10時30分～	体操教室(祝日を除く) 毎週月曜日午前10時～
10月12日(月)	手芸教室(根付け作りを楽しもう) 午前10時30分～	
10月17日(土)	子育て相談会 午前10時30分～	体操教室(祝日を除く) 毎週月曜日午前10時～
10月20日(火)	絵本の日(親子で絵本の世界へ) 午前10時30分～	随時、高齢者のための生活相談に応じます
10月23日(金)	誕生会 午後1時30分～	

募集

市水道事業マスケット  
トキカラクターのデ  
ザインと愛称募集

大曲上水道の給水開始50周年を記念し、市水道事業のマスケットカラクターのデザインと愛称を募集しています。入賞者には記念品を贈呈します。  
※何点でも応募できます。採用作品の著作権や使用権は、大曲市水道局に帰属します。

◆応募資格／市内に在住または勤務・通学されている方

◆応募規定／①ぬいぐるみ等の複製が可能なデザインで、自作の未発表作品②用紙は最大A4サイズ。1枚に1作品でカラクターの愛称は別紙に書き1組にして応募

◆応募方法／住所・氏名・電話番号・デザインや愛称の作製意図、アピールしたいことなどを書いて、持参または郵送

◆申込受付期限／10月9日(金)必着

◆その他／「賞最優秀賞(採用)」1点(優秀賞)2点(入賞)5点

【問い合わせ】

上水道課  
☎0187(63)1111  
内線121まで  
〒014-8601  
大曲市大曲花園町1番1号

募集

臨時介護員募集  
特別養護老人ホーム  
峰山荘

◆職種 定員／臨時介護員・1人  
◆応募資格／通勤可能で高齢者のお世話に理解のある方

◆雇用条件／  
賃金 Ⅱ  
〔介護福祉士〕7000円  
〔資格なし〕6200円

通勤 Ⅱ 手当なし

勤務時間 Ⅱ

〔早出〕午前7時15分～午後4時

〔日勤〕午前8時30分～午後5時15分

〔遅出〕午前10時～午後6時45分

〔夜勤〕午後4時30分～午前9時30分

休日 Ⅱ 勤務表による交代制

◆勤務内容 Ⅱ 施設利用者の介護  
◆申し込み方法 Ⅱ 履歴書に写真を添付して提出してください。

(郵送可)

※面接試験日、面接会場については後日連絡します。

◆申込受付期限／10月15日(木)

◆採用予定／11月1日(日)から3月31日(水)まで

【問い合わせ・申し込み】

特別養護老人ホーム峰山荘  
☎018(895)2236まで  
〒019-2431  
協和峰吉川字半仙29-90

イベント



10/ 4 日

協和ダム  
美山湖フェスティバル

第11回協和ダム美山湖フェスティバルを開催します。

魚のつかみ取りやわんぱく釣り体験、釣り大会、ステージイベントなど盛りだくさんです。家族で楽しめるイベントですので、ぜひお越しください。

◆日時／10月4日(日)  
午前8時～

◆会場／協和ダム美山湖荒木沢公園

【問い合わせ】

美山湖イベント実行委員会  
(協和総合支所地域振興課)  
☎018-892-3706 まで

イベント



10/ 17 土・18 日

ジャンボウさぎ  
フェスティバル

ジャンボウさぎの一般公開のほか、家族みんなで楽しめるイベントが盛りだくさんです。たくさんの来場をお待ちしています。

◆日時／

【うさぎ品評会】

10月17日(土) 午後1時～2時

【うさぎ一般公開・イベント】

10月18日(日) 午前8時30分～午後3時

◆会場／ドンパン広場(中仙庁舎前)

【問い合わせ】

全国ジャンボウさぎフェスティバル  
実行委員会(中仙総合支所農林振興課)  
☎0187-56-2113 まで

イベント



10/ 24 土・25 日

市内の農産物を一堂に  
秋の稔りフェア

新鮮な農産物の直売や、各種商業者の出店、芸術文化団体による作品発表会などを行います。

◆日時／

【初日】10月24日(土)

午前9時～午後4時

【2日目】10月25日(日)

午前9時～午後3時

◆会場／市役所大曲庁舎駐車場、大曲体育館、大曲武道館、大曲市民会館、大曲交流センター、産業展示館ほか

【問い合わせ】

大曲市秋の稔りフェア事務局  
(本庁農林振興課)  
☎0187-63-1111 内線 246 まで

# 愛犬の登録と 狂犬病予防注射

## 予防注射について

登録手数料 / 3,000 円

注射料金 / 2,520 円

注射済票交付手数料 / 550 円

※登録は生涯一度のみです。すでに登録されている場合は必要ありません。当日は、なるべくおつりのないようお願いします。

## 日程をお知らせします

愛犬の狂犬病予防注射と登録の日程をお知らせします。新しく飼いだめた犬や、春に注射を受けなかつた犬が対象です。生涯一回の登録と年に一度の注射が義務付けられています。日程表に従って、最寄りの会場へ連れてきてください。

また、犬が死亡したり、住所や所有者が変更になった場合も届け出が必要です。忘れないようお願いします。

**【問い合わせ先】**  
各総合支所市民課  
環境課  
☎ 0187 (63) 1111  
内線 277 まで

### 大曲地域

期 日	時 間	場 所
10月17日 (土)	9:00 ~ 9:20	川の目児童館
	9:30 ~ 9:50	東川多目的研修集会施設
	10:00 ~ 10:20	まるこ児童公園
	10:30 ~ 10:50	こぶし児童館
	11:00 ~ 11:30	サンクエスト大曲
	13:30 ~ 13:50	白金児童公園
	14:00 ~ 14:20	大曲南庁舎駐車場
10月18日 (日)	14:30 ~ 15:10	市役所大曲庁舎正面玄関前
	9:00 ~ 9:40	藤木公民館
	10:00 ~ 10:40	角間川公民館
	11:00 ~ 11:40	内小友公民館
	13:00 ~ 13:40	四ツ屋公民館
10月19日 (月)	14:00 ~ 14:40	花館公民館
	15:00 ~ 15:40	大川西根公民館
	9:00 ~ 9:20	愛宕町会館
	9:30 ~ 9:50	大保児童遊園
	10:00 ~ 10:20	下深井会館
	13:00 ~ 13:20	伊岡児童館
10月20日 (火)	13:30 ~ 13:50	みやはやし児童館
	14:00 ~ 14:20	嶋児童館
	14:30 ~ 15:10	市役所大曲庁舎車庫横
	9:00 ~ 9:20	高関中央会館
	9:30 ~ 9:50	新谷地会館
	10:00 ~ 10:30	南部家畜保健衛生所(富士見町)
10月20日 (火)	13:30 ~ 13:50	若竹町第一児童公園
	14:00 ~ 14:20	大花町児童公園
	14:30 ~ 15:10	市役所大曲庁舎車庫横

### 神岡地域

期 日	時 間	場 所
10月22日 (木)	9:30 ~ 10:00	神岡庁舎重機庫前
	10:10 ~ 10:30	北檜岡公民館前
	10:40 ~ 11:00	神清水コミュニティセンター前
	11:10 ~ 12:00	戸別出張注射予定

### 西仙北地域

期 日	時 間	場 所
10月25日 (日)	9:00 ~ 9:30	林業者等健康増進施設前
	9:45 ~ 10:15	強首地区多目的研修施設前
	10:40 ~ 11:10	西仙北農村環境改善センター前
	11:25 ~ 12:00	西仙北庁舎車両基地前

### 中仙地域

期 日	時 間	場 所
10月28日 (水)	9:30 ~ 10:00	中仙公民館清水分館前
	10:15 ~ 10:45	中仙公民館鱒見内分館前
	11:00 ~ 11:30	中仙公民館鶯野分館前
	13:30 ~ 14:00	中仙公民館豊岡分館前
	14:15 ~ 14:45	中仙公民館豊川分館前
	15:00 ~ 15:45	農村環境改善センター前

### 協和地域

期 日	時 間	場 所
10月21日 (水)	9:00 ~ 11:00	協和庁舎正面玄関前

### 仙北地域

期 日	時 間	場 所
10月24日 (土)	9:00 ~ 9:15	中橋本南集会所前
	9:20 ~ 9:35	薬師会館前
	9:40 ~ 9:55	中払田会館前
	10:00 ~ 10:10	本郷ごみ集積所前
	10:15 ~ 10:30	北保育園前
	10:35 ~ 10:50	川戸賀倉庫前
	10:55 ~ 11:10	中屋布谷地村集落センター前
	11:15 ~ 11:30	仙北体育館前
	11:40 ~ 12:00	戸地谷南会館前

### 南外地域

期 日	時 間	場 所
10月23日 (金)	9:30 ~ 9:35	平形バス停前
	9:40 ~ 9:50	木直児童館前
	9:55 ~ 10:00	田屋村菊地商店横
	10:05 ~ 10:10	西板戸改善センター
	10:20 ~ 10:25	大杉自治会館前
	10:30 ~ 10:35	秋田おばこ農協南外支店前(日吉)
	10:40 ~ 10:45	小出創作研修センター前
	10:50 ~ 10:55	秋田おばこ農協宮農センター前(赤平)
	11:05 ~ 11:15	金屋中央改善センター前
	11:20 ~ 11:25	南外公民館前
	13:20 ~ 13:25	西ノ又児童館前
	13:30 ~ 13:35	無尻橋自治会館前
	13:45 ~ 13:55	湯ノ又児童館前
	14:05 ~ 14:10	釜坂桜橋商店前
	14:15 ~ 14:20	荒又多目的集会所前
14:35 ~ 14:40	十二ヶ沢自治会館前	
14:45 ~ 14:50	荒沢消防ポンプ小屋前	
15:00 ~ 15:05	滝生活改善センター前	
15:10 ~ 15:15	中野自治会館前	

### 太田地域

期 日	時 間	場 所
10月27日 (火)	9:00 ~ 9:10	川口児童館前
	9:20 ~ 9:30	石神会館前
	9:40 ~ 9:50	上小神成会館前
	10:00 ~ 10:15	小曾野農村公園前
	10:25 ~ 10:35	新田生活改善センター前
	10:45 ~ 10:55	横沢会館前
	11:05 ~ 11:15	三本扇児童館前
	11:25 ~ 11:45	太田庁舎南側駐車場
	13:30 ~ 13:40	中半産業駒場工場前
	13:50 ~ 14:00	八幡前生活改善センター前
	14:10 ~ 14:30	北部地区多目的研修センター前

日程表を確認し、注射の際に犬が暴れても対応できる方が会場に連れてきてください。犬の首輪はしっかりと装着し、抜けないようお願いします。



大曲の花火100周年への序章

# 花火 is Fun

毎年多くの観光客が訪れる「大曲の花火」。言わずと知れた大仙市が全国に誇る大会です。今年は約68万人の見物人が訪れ、全国27花火業者の光の芸術を楽しみました。

明治43年から始まり、さまざまな企画を打ち出し進化し続けてきた大曲の花火は、来年100周年を迎えます。日本一の大会があるという誇り、花火に込められたメッセージ。地元花火師にお話しを聞きながら100周年へ向けて動き出した大曲の花火をお知らせします。

❶ 一発一発に魂が込められた10号割物花火。なかには安全な打ち上げを願い、花火の絵を描いている玉も… ❷ 全国から訪れる花火師を栗林市長が出迎える ❸ 開始前のアナウンス最終確認 ❹ 創造花火の仕込み ❺ 昼花火の呼び出し ❻ 開始を待つ割物花火 ❼ JR大曲駅も歓迎ムード ❽ 前日から駐車場に泊まった来場者。その数からも大会の規模の大きさが分かる ❾ 市内では観光客向けに花火観賞士による花火講座も行われた ❿ 開会直前、会場に向かう来場者。



大曲でしか見る事のできない競技「昼花火」  
花火師の技が光る「割物花火」、大曲が生んだ「創造花火」

# 100年に及ぶ 技と伝統



全国の花火師たちが目標としている日本一格式の高い大会であり、最高水準の花火が鑑賞できます。打ち上げられる花火の質、規模、そして大会提供花火は他の大会では見られない内容であり、毎年、全国各地から多くの花火ファンが訪れます。

大会は、「昼花火の部」、夜花火「割物花火の部」・「創造花火の部」の3部門で構成されています。各部門のはじめには「標準審査玉」が打ち上げられ、競技ではそれを基準として、①高度・開き②音・色彩③リズム・総合美④意匠・斬新性⑤安全性—の5つの観点から総合的、芸術的に審査されます。出場する花火師は3部門すべてに参加しなければならないため、花火師の持つ技術すべてを堪能することのできる大会です。

大曲の花火は花火師の技術が集約された最高峰の競技大会。全国から選りすぐられた花火師しか参加することができません。



## 昼花火

大曲でしか見る事のできない競技

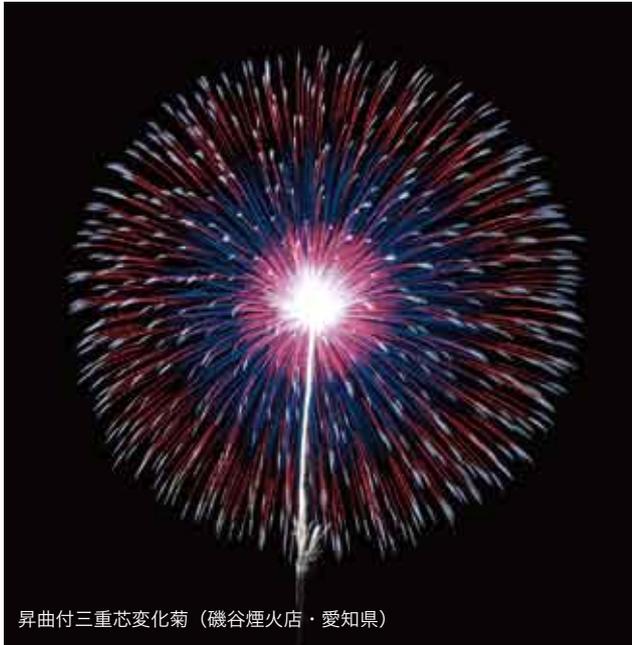
煙竜か割物を打ち上げ、その形と色の組み合わせによる総合美を競います。

物は夜花火の光の代わりに色煙で菊などを表わします。技術的に非常に難度の高い花火です。

いかに鮮やかな模様や色彩を表わすかがカギとなります。煙竜は、さまざまな色の煙をパラシュートで吊り、空に模様や色彩を残し、割

全国的にたいへん貴重で、競技としては大曲でしか見ることができません。





昇曲付三重芯変化菊 (磯谷煙火店・愛知県)

## 割物花火

### 難度の高い日本の伝統花火「芯入り割物」

芯入り割物玉1発と割物自由玉1発を打ち上げ、その合計点を競います。芯入り割物は大変難度の高い花火で、八重芯は3重、三重芯は4重、四重芯は5重、五重芯は6重の同心円を夜空に描き出します。

割物自由玉は、芯入り割物以外の割物「A」(千輪菊・冠菊など)か、創造的な割物「B」を打ち上げます。「A」は円の広がり重視し、花

火が開いた瞬間に、円の中におさまるものを評価します。「B」は花火師の意図が表現され、色彩や形に工夫の見られるものなど、創造性が高く、技術的にまとまりのある花火が評価されます。年々、技術の向上とともに難度の高い花火玉が増加。花火師の誇りをかけた渾身の割物花火を堪能することができるとは、個人的な花火が増えていきます。

## 創造花火

### 大曲が発祥の花火

今では全国の花火大会で行われている創造花火ですが、発祥の地は「大曲の花火」です。「花火は丸いもの」という基本概念にとらわれず、形態、色彩、リズム感、立体感における創造性、独自性にポイントを置いて審査し、その創意工夫、改良や努力が評価されます。花火師たちは毎年バラエティにとんだ花火で観客をわかせます。第74回大会からは「内閣総理大臣賞」が新設されます。ますます注目される部門となりました。

### 大曲の花火が生んだ「創造花火」

音楽とのシンクロで魅了する創造花火。2分30秒以内で玉名に合ったドラマを繰り広げます。創造花火は、昭和38年、当時の大会実行委員長であった故佐藤勲さん(享年86歳)によって考案されました。佐藤さんが考えた創造花火のテーマは3つ①花火は丸くなくてもよい②複雑な配色を避け、単色化する③花火の筒の大小の組み合わせで、打ち上げにリズム感と立体感を出すこと。—。玄人受けする昔ながらの花火ではなく、誰にでも分かりやすく十分に楽しめる花火として考え出されました。

五月雨を集めて  
はやし雄物川  
(小松煙火工業・秋田県)



## 明治43年から始まった大曲の花火 来年で100周年

秋田県の花火づくりの歴史は江戸時代、主に県南の特定家にその基礎的な技術や知識が培われてきました。また、土地柄かさまざまな祭典に必ず花火が上がっていました。「大曲の花火」の始まりは、明治43年8月26日に諏訪神社の祭典の余興として開催された「奥羽六県煙火共進会」です。大正4年には、よりレベルの高いものにとのことから「全国花火競技大会」として規模を全国に広げました。その後、第二次世界大戦中(昭和12年から20年)は中断しましたが、戦後すぐ昭和21年に復活。来年の競技会は第84回ですが、大曲の花火が始まってからちょうど100年になります。

### 技と伝統の花火作り



1 芯入り割物花火の仕込み(大曲花火化学工業) 2 千輪菊の小割物作り(和火屋) 3 割物花火に割薬を詰める(小松煙火工業) 4 花火の玉皮部分の加工(北日本花火興業)



**苦勞の分だけ楽しさもある。  
見ている人が普段の生活を忘れ  
られるような花火を作りたい。**

◎(株)和火屋

久米川 和行さん — Kumekawa Kazuyuki

音がした後、少し遅れていくつもの花が咲く千輪菊。美しい色も久米川さんの花火の特徴です。

**今**年の大会は始まりの花火が上がったとき、カメラのフラッシュが凄くて本当にうれしかったですね。大曲の花火に参加できることはプレッシャーもありますが、自分が挑戦できる日本の大会ですので、やりがいを感じ良い花火を打ち上げなければという気持ちが大いいです。

大曲の花火の100周年に携われるのは幸せなこと。こればかりは先代もできませんでしたからね。見ている方々が普段の生活を忘れ楽しめる夢のような空間。花火を見ている時だけは、すべてを忘れ素直な気持ちで楽しめるような花火を作りたいと思います。

## 花火師の思い

市内には4つの花火業者があります。地元花火師4人の花火に込めたメッセージ、100周年を迎える大曲の花火への思いを聞きました。

# 花火に込められた魅力

創造花火の部 準優賞

**楽しくなければ花火じゃない！  
何年かけても誰も見たことのない花火を作りたい。**

◎(株)小松煙火工業

小松 忠信さん — Komatsu Tadamasa

**大**曲の花火には常に質の高い花火を出品したいと思っています。地元のみならずは目が肥えていますから、どうやって進歩

でも挑戦する姿勢を大切にしたいと思っています。

出場業者が昼花火・割物花火・創造花火の全部門で花火を上げる

のは大曲の花火だけ。

花火師の技術をすべて見せることになりません。

特に昼花火は煙を太く

するだけでもかなり難しい。また、

創造花火は大曲が発祥。



創造花火は大曲が発祥。



小松さんが考え出した時差式花火。写真では分かりにくいですが、片方から順に花火が開いていく高度な技術の花火です。

夜花火の部 最優秀賞（内閣総理大臣賞）

**花火には人を引きつけるエネルギーがある。自分の感性を大切にしながら花を表現したい。**

◎（株）北日本花火興業

今野義和さん — Kono Yoshikazu

**大** 曲が発祥の創造花火の伝統を守らなければとの思いや、地元の方々が見ているというプレッシャーはほかの大会にはないです。県外の大会に出場するのは緊張感が全然違います。

今回は内閣総理大臣賞という最高の賞をいただきましたが、正直、優勝を狙うということはありません。意識していません。ただ、今回上げたアフロ花火ほどお客さんに喜んでくれた花火もなかったのでは。

創造花火は単純明快で、誰でも楽しめるものじゃないといけません。うちが得意とする型物花火は、意図することがお客さんにダイレクトに伝わる表現技法だと思っています。

今回、分かりやすく表現するために用いたのが発想の転換。「髪がぼうぼうのアフロ」の反対は「つるつるの頭」。寺のお坊さんが街に出かけるときだけアフロヘアのかつらをかぶる。それを花火で表現したらおもしろいんじゃないか

と思っただけです。時間差でのアフロヘア。おもしろいアイデアだし1粒で2度おいしい。今回は喜ぶ以上に声を出して笑ってほしいという思いが強かったですね。花火に笑いを盛り込むというのはうちにはできない手法だと思いますから。

また、タイトルにも気を遣います。実は当初「え！アフロでマンボ!?」ではなく「山寺の和尚アフロでお出かけ」というタイトルだったんですよ。ただ、音源がお経しかなくて断念したんですけど（笑）。曲があつたらタイトルは間違いなく「山寺の和尚アフロでお出かけ」だったでしょうね。音楽も重要な要素の一つですから。市内4業者とも目指していると

ころは違います。うちは平和的な花火が特徴。見た人が幸せ感を味わえるような花火を上げたいです。来年は100周年。大会提供やコンクールの部分は平常心を保ちながらオリジナリティあふれる花火を作りたいと思います。

創造花火の原点は新しいものを作り出す（挑戦する）と言うこと。自分の持つ感性を大切にしながら、常に新しい花火・表現に挑戦し続けたいです。



今回、独創性あふれるアフロ花火（写真）で内閣総理大臣賞を受賞しました。

スクワット、星、マ、文、字、マ、イ、ド、な、火、火、す、は、ス、ペ、



**花火作りは奥深い。花火師の誇りを胸に初心に返って花火作り。**

◎大曲花火化学工業（有）

新山良洋さん — Niyanama Yoshitiro

**大** 曲の花火への作品には、特に強い思いが込められていますので、打ち上げた後、観客の歓声が聞こえてくると鳥肌が立ちます。

花火は一つの色を出すだけでも十数種類の薬品の調合が必要なんです。納得のいく色や花火を作るためには何度も試験打ちと調整を繰り返します。二度と同じものは作れないほど、花火作りは奥深いものなんです。

最近は納得できる花火を上げることができていません。なかなか玉が安定せず、現在試行錯誤中。初心に戻ってもう一度見直そうと思っています。そのため、師匠の



元で短期間ですが再度修業をさせてもらう予定なんです。すよ。

来年度の100周年に向け、今年以上の花火を作るのが目標。世界では同じ火薬を使って戦争も行われていますが、花火師の扱う火薬は人を楽しませるために使われている。それを誇りに、喜んでもらえる花火を作りたいと思っています。



割物の新山と  
 言われる新山  
 さんの花火。  
 写真は昇曲付  
 二度咲錦冠千  
 輪菊。

# 第83回全国花火競技大会 成績・入賞作品紹介

【優勝】中小企業庁長官賞・大会会長賞・大曲商工会議所会頭賞・朝日新聞社賞

株式会社山崎煙火製造所(茨城県)



昇曲付四重芯橙先銀点滅

夢の観覧車

【最優秀賞】内閣総理大臣賞

株式会社北日本花火興業(大仙市)



最も荣誉ある内閣総理大臣賞を受賞した株式会社北日本花火興業

【入賞】大会会長賞

株式会社小口煙火(長野県)



昇曲付三重芯変化菊

昇曲付吉祥花

三遠煙火株式会社(静岡県)



昇曲導付  
三重芯菊先紅光路

昇曲導付マジック牡丹覆輪の変化

新潟煙火工業株式会社(新潟県)



昇曲導付三重芯変化菊

昇曲導付夕暮れの松島

株式会社北日本花火興業(大仙市)



昇曲導付四重芯変化菊

風にゆれる紫の花

株式会社紅屋青木煙火店(長野県)



昇曲付四重芯変化菊

曲導付彩花

【準優勝】

大会会長賞・大仙市議会議長賞・ABS秋田放送賞

株式会社磯谷煙火店(愛知県)



昇曲付三重芯変化菊

白い太陽

【優秀賞】大会会長賞

信州煙火工業株式会社(長野県)



昇曲導付  
四重芯引先紫光露

八方咲き大柳乱舞

株式会社丸玉屋小勝煙火店(東京都)



昇曲導付三重芯変化菊

秋田の華

株式会社小松煙火工業(大仙市)



昇曲付五重芯変化菊

昇曲付八方咲芯時間式開花之華

## 割物

【夜花火の部】

花火師渾身の一発





ノクターン  
～銀盤ヒロインの優雅な舞～

【準優勝】大会会長賞・大仙市長賞・AKT  
秋田テレビ賞  
株式会社小松煙火工業(大仙市)



えっ!アフロでマンボ!?

【優勝】経済産業大臣賞・大会会長賞・大曲  
商工会議所会頭賞・秋田魁新報社賞  
株式会社北日本花火興業(大仙市)

【夜花火の部】

# 創造

～2分30秒の芸術～

【入賞】大会会長賞

株式会社マルゴー  
(山梨県)



Rose

株式会社山崎煙火  
製造所(茨城県)



ハロウィン☆ナイト

株式会社小口煙火  
(長野県)



雅

【優秀賞】大会会長賞

野村花火工業  
株式会社(茨城県)



きらめく愛の世界

株式会社  
磯谷煙火店(愛知県)



白い太陽

三遠煙火株式会社  
(静岡県)



白銀の世界に踊る  
炎の妖精

株式会社丸玉屋小  
勝煙火店(東京都)



初秋の宵(酔)

有限会社伊那火工  
堀内煙火店(長野県)



パラ窓  
ステンドグラス

株式会社齊木煙火  
本店(山梨県)



奥ゆかしき日本の春  
～さくら～

有限会社  
菊屋小幡花火店(群馬県)



モダンアート  
～白の世界～

【特別賞】  
文部科学大臣奨励賞  
新潟煙火工業株式会社(新潟県)  
社団法人日本煙火協会会長賞  
株式会社山崎煙火製造所(茨城県)

【優秀賞】  
大会会長賞  
有限会社菊屋小幡花火店(群馬県)  
株式会社丸玉屋小勝煙火店(東京都)  
【入賞】  
大会会長賞  
新潟煙火工業株式会社(新潟県)  
株式会社山崎煙火製造所(茨城県)  
株式会社ホソヤエンタープライズ  
(東京都)

【優勝】  
秋田県知事賞・大会会長賞・大曲商  
工会議所会頭賞  
株式会社北日本花火興業(大仙市)  
【準優勝】  
大会会長賞・社団法人秋田県観光連  
盟会長賞  
株式会社紅屋青木煙火店(長野県)



優勝作品  
ミツバチ君、  
蜘蛛の巣注意!!

【昼花火の部】



## 大会提供スタッフ、地元花火師が心を込めて贈る 「最高のエンターテインメント花火」 大会提供花火

大会の目玉でもある「大会提供花火」。全長500メートルの超ワイドスターマインは「大曲の花火」の代名詞であり、毎年違った企画で観衆を魅了します。

今年のテーマは「武士道」。武士の悲哀や勇ましさ、愛と魂を表現し、古来より日本人の心に根付くサムライ・スピリットをふるい立たせ、世界に向け武士道を発信しました。

日本伝統の和火で侍の戦前夜を表現し始まった7分のドラマ。戦いを表現した場面では、上空に赤と緑の花火、地上に扇型の花火を上げ激しさを表現しました。最後は花雷の音と錦冠菊で新時代の幕開けを表現。最新の技術と伝統の技が融合した音と光のエンターテインメント花火が68万人を魅了しました。



❶ 左右から赤と緑の花火を打ち上げて戦いを表現 ❷ ウェーブや明るい花火で出陣と敵地に向かって歩き出す様を表現 ❸ 照明弾を打ち上げ戦いが終わった後の月夜を表現 ❹ 明るい花火で、夜明けと新時代の幕開けを表現。

## 動き出した100周年の企画

### 大曲の花火 100年フェスタ

## 市民フォーラムと 100周年記念花火

来年は大曲の花火が100周年を迎えます。「大曲の花火100年フェスタ」実行委員会（佐々木繁治実行委員長）では、さまざまなイベントを行い伝統ある花火大会の節目を盛り上げる予定です。

大曲の花火の歴史を振り返り、発展継承で貢献された先人を顕彰する記念フォーラムや第84回全国花火競技大会とは別にエンターテインメント性を重視した記念花火大会を行います。

100周年を機会に新たな花火の魅力を日本のみならず世界に発信し、新たな花火の魅力を探ります。また、全国に一層「花火のまち」を印象づけ、交流を推進させながら地域経済の活性化を図ります。

大曲の花火100年フェスタは現在協議中で、詳しい内容はまだ決まっていません。内容が決まり次第、今後の広報等でお知らせします。

平成 22 年

### 市民フォーラム

7/17 土

大曲の花火に貢献された方々を顕彰するほか、シンポジウムを開催。大曲の花火の歴史を振り返る記録映像等も放映する予定です。

平成 22 年

### 100周年記念花火

7/18 日

大曲の花火の大会提供のようなエンターテインメント性あふれる花火を約1時間半にわたり打ち上げます。音と光の融合した圧倒的な迫力。テーマを重視した劇場型花火という新しいジャンルに挑戦します。

大曲球場を観覧会場にし、観覧席は約12,000席を予定しています。



# 広報 見聞録

## 高 南極昭和基地と生中継 高梨小と南檜岡小の児童が南極教室

高梨小6年(36人)、南檜岡小5・6年(20人)の児童が9月17日、高梨小学校で南極昭和基地の観測隊員と生中継のテレビ通信を交わしました。

今回の教室は第50次日本南極地域観測隊(越冬隊)に隊員として参加している小森智秀さん(埼玉県在住)が以前から両小学校と交流があったことがきっかけ。子どもたちに南極のことを学んでもらおうと「南極教室」を行っている国立極地研究所に小森さんが働きかけて実現しました。

衛星通信とインターネット通信を利用してつながれた南極昭和基地と高梨小学校図書室。南極の説明や児童から隊員への質疑応答など約1時間の交流が行われました。スクリーンに映し出される南極のオーロラやペンギンなどの映像に児童たちは興味津々なようです。カメラをとおして隊員たちとの交流を楽しみ、南極について学びました。



南極からの呼びかけに元気に  
応える児童たち。

## 大 いつまでもお元気で 大仙市敬老会

9月、市内各地域で「大仙市敬老会」が76歳以上の方を対象に行われ、参加者たちの長寿をお祝いしました。

9月4日に市内の催事場で行われた神岡地域の敬老会には約300人が参加。今年80歳(傘寿)と88歳(米寿)になられた方々に記念品やお祝い金の贈呈が行われました。式典後の宴会では地元の「飴売り節保存会」による歌や踊りが披露され、参加者を楽しませました。



歌や踊りを楽しんだ神岡地域敬老会。

## 第 秋の訪れを感じながら 第30回神岡南外花火大会

神岡地域の中川原コミュニティ公園で9月14日、第30回神岡南外花火大会が行われました。この花火大会は八幡神社(神宮寺)の奉納花火として毎年行われています。

地域のシンボル「嶽山」を背景に、地域の花火業者2社による渾身の花火が打ち上げられました。超特大スターマインがフィナーレを飾ると見物に訪れた観客からは歓声があがりました。

フィナーレには豪華なスターマインが  
打ち上げられました。





優勝旗を手に歌う高橋さん。

## 第9回全国びんだれ山のど自慢大会

第9回全国びんだれ山のど自慢大会が9月21日、協和市民センター和ピアで行われました。のど自慢大会の後には第19回大仙市協和福祉チャリティー民謡舞踊芸能発表会が行われ、地元コーラスグループなどが歌や踊りを披露しました。

「びんだれ山」は協和地域出身の歌手、小笠原浄(故人)が作詞・作曲した望郷の歌。地域はもとより、全国で歌い親しまれています。

大会で見事優勝したのは高橋悦男さん(横手市)。故郷や母親、友人などを懐かしむ歌詞を情感豊かに歌い上げました。主な入賞者は次のとおりです。<敬称略>

▼準優勝=伊藤輝男(秋田市) ▼優秀賞=佐藤正吉(横手市) ▼敢闘賞=豊嶋文八郎(大仙市協和) ▼奨励賞=後藤一男(大仙市協和)



## 太田地域文化講演会

9月11日、太田地域文化講演会が太田文化プラザで行われ、地域住民や太田中学校、大曲農業高校生物科学科の生徒など310人が訪れました。

講師は、京都大学放射線生物研究センターゲノム動態研究部門教授で医学博士の小松賢志さん(太田地域出身)。遺伝病ナイミーヘン症候群の解析やDNA二重鎖切断の修復と初期応



最先端の研究について理解を深めました。

答など放射線生物学を専門としています。「ゲノムを知り、生物に学ぶ」と題した講演会。近年注目されているヒトゲノムの研究内容が紹介されました。会場に訪れた方々は研究し、追い求める姿勢の大切さを学びました。

元気に手を挙げて、横断歩道を渡る練習をしました。



## 中仙わいわいランドで交通安全教室

中仙わいわいランド(中仙西保育園・中仙幼稚園)で9月14日、ヤマト運輸交通安全担当者による交通安全教室が行われました。

この日は祖父母参観日。園児たちは祖父母と一緒に、ヤマト運輸社員によるトラックを使った交通安全劇を楽しみ、横断歩道を渡る練習をしました。交通ルールを学んだ園児たちや祖父母は事故に遭わない、事故を起こさないことを約束しました。



啓発グッズを買い物客に手渡しました。

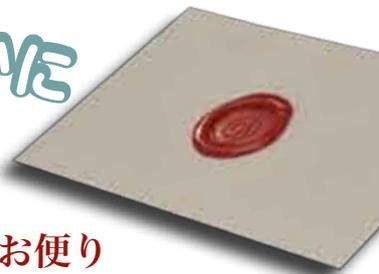
## 大仙市「自殺予防街頭キャンペーン」

9月10日、市内のショッピングセンター店頭で自殺予防街頭キャンペーンが行われました。

このキャンペーンは、WHO 世界自殺予防デーに合わせて行っているものです。

当日は、大仙市自殺予防ネットワーク推進協議会員や市職員、地域振興局職員が、買い物客に啓発グッズを配り「こころと命のたいせつさ」を呼びかけました。

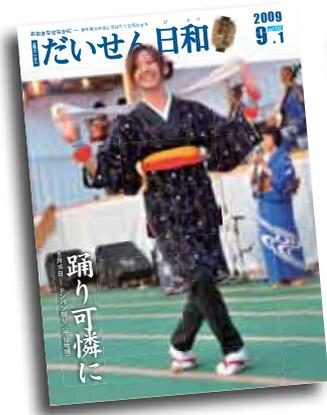
# おおきなせなかに お便り広場



9月1日・16日号へのお便り

今回寄せられたのは **41** 通

内訳／ 感想 36 意見 3 要望 2



## 今

年の「大曲の花火」は最高の天気。全国から訪れた観客は豪華な花火の共演を見て、満足したかと思えます。特に地元花火業者4社の合作、大会提供「武士道」には会場から大きな歓声、拍手、感動が起こりました。

来年の大曲の花火も今から楽しみにしています。

へ ルスメイトさんのレシピで紹介されていた「おからの蒸しパン」が参考になりました。作り方だけでなく、おからや黒砂糖、クルミの効果も載っていて勉強になりました。

クルミの代わりにドライフルーツを入れてもいいかもしれないと自分流にアレンジしてみようと思います。

季節の変わり目なので、手洗いやうがいやきちんとして風邪などひかないよう気を付けたいです。

(協和地域 26歳女性)

## 私

は今、4人目の子どもを妊娠しています。

大仙市では出産育児一時金や妊婦健診受診券などが以前よりも充実していて、とてもうれしく思っています。

安心して出産できる大仙市でよかったです。

(神岡地域 35歳女性)

## 9

月1日号の表紙の笑顔で踊るドンパンの踊り手の姿に思わず見とれてしまいました。

見ているほうもどんなにか楽しかったことでしょう。

朝早くから厳しい訓練をしている消防団の様子を広報を読み、知りました。地域の安全を守るために頑張る姿は素晴らしいと思います。

(大曲地域 80歳女性)

## 広

報に粗大ごみの収集が来年4月から全市で有料になるとの記事が載っていました。

使えるものは長く使つてごみを少なくすることを考えないといけませんね。

## 今

年の「大曲の花火」は好天に恵まれ、大盛況の内に終わりました。翌日の池田氏庭園の特別公開も大好評だったとのこと、市民の1人としてこんなうれしいことはありません。

先日、池田氏庭園の洋館修復工事現場見学会に参加しました。今年度予定の工事も順調に進み、今秋には外部の足場が撤去されることでした。

11月の秋季特別公開には白壁の洋館と紅葉のコントラストが素晴らしいと思います。今から楽しみにしています。

(西仙北地域 75歳男性)

## 9

月1日号に新型インフルエンザの記事と認知症についての記事が載っていて、どちらも興味深く読みました。

特に認知症は母が発症しているため、認知症を正しく理解できるように努力していきたいです。

(大曲地域 56歳女性)

## 以

前から気になっていた菓子司「つじや」が広報に載っていてうれしかったです。

まだ「とうふかまぼこ」「三杯もち」を食べたことがないので、今度行つてみようと思います。

## 私

は毎週1回デイサービスを利用しています。介護士さんたちは親身なお世話をしてくれ感謝しています。

介護士さんたちがもつと仕事をしやすいう、働く環境のより良い改善を願っています。

(大曲地域 72歳男性)

## 4

年ぶりにドンパン祭りに行きました。

会場いっぱい広がった踊りの輪を見た孫が「あつ、市長さんも踊っているよ」と言いました。いろいろな行事に参加し、盛り上げていく市長を見て私自身うれしくなりました。

(大曲地域 女性)

## 広

報の紙面で行事と市政を分けて掲載し、もつと詳しく高齢者が読んで分かりやすく記載してほしいです。

(大曲地域 56歳男性)

## 今

回のルスメイトさんのレシピで紹介していた「おからの蒸しパン」を作ってみました。

年齢とともに体にいいものを食べるようになっていきます。これからの季節は食べ物がおいしくなりますね。

市内には紅葉スポットもたくさんあると思います。知らないところもあると思うので広報で紹介してください。

(協和地域 51歳女性)

## 9

月1日号の表紙、ドンパン祭りの踊り手からかわいらしさがにじみ出ていてとてもよかったです。

来年はぜひドンパン祭りに行つてみたいと思いました。

(協和地域 46歳女性)

## 広

報「だいでん日和」には市内の情報がとても分かりやすく載っていて時間をかけてじっくり読んでいます。

なにか不安なことがあるたびに、だいでん日和を読み納得しています。

(仙北地域 69歳女性)



## ふるさと会からの手紙

～ 東京協和会編 ～

ふるさと「大仙市」のみなさん、お元気でしょうか。

私たち協和地域出身者で組織する「東京協和会」（物部長順会長・会員1,200人）は今年25周年を迎えます。

ふるさとを離れ、首都圏で生活する私たちにとって、ふるさとは原点であり、懐かしい場所です。年に1回行われる総会・懇親会では会員同士、ふるさとの情報を交換し合い、盛り上がっています。

郷土との絆を結ぶ東京協和会も今年で25周年。今年は総会や会員相互の懇談会のほか、NHKのど自慢・紅白歌合戦の元司会者吉川精一さんや郷土の芸能人の参加による歌謡・演芸大会、郷土の物産販売、傘寿(80歳)を迎えた会員の特別表彰など、記念行事を賑やかに実施します。

また、協和総合支所の職員を迎え、郷土との情報交換や交流を深めることにしています。協和地域出身の方ならどなたでも参加可能です。

ぜひ、この機会に東京協和会との親睦を深めてみませんか。

### 【25周年総会・懇親会】

日時/11月14日(土)正午～

会場/スクワール麹町「錦華の間」

東京都千代田区麹町6-6

☎03-3234-8739

### 【問い合わせ・申し込み】

東京協和会幹事長 渡辺良朗さん

☎047-424-1778まで



昨年の総会・懇親会の様子

### 大仙市の花「コスモス」

9月は市の花であるコスモスの季節。秋の桜が市内のいろいろな場所で咲き誇っている様子が見られました。(写真は大曲地域四ツ屋水木田)



## 広

報の表紙を毎号楽しみにしています。9月1日号の表紙の笑顔からは元気がもらえました。つじやさんの「とうふかまぼこ」は県外の友人にお土産として喜ばれます。私は「三杯もち」が大好きです。

(仙北地域 62歳女性)

## 新

型インフルエンザは怖いです。子どもたちにも手洗いうがいをいつも以上にきちんとさせています。

今はスーパリーなどに消毒用のスプレーやウェットティッシュなどが売っているので必ず使うようにしています。食生活にも気をつけて乗り切りたいです。

(神岡地域 34歳女性)

## 市

役所からのお知らせや健康通信など身近な情報をいつも参考にしています。地域情報のページではイベントなどを探し、よく友達を誘って行っています。

(神岡地域 74歳男性)

## へ

ルスメイトさんのレシピを母と一緒に毎回待ち遠しくしています。

今回の「おからの蒸しパン」は黒砂糖の代わりにザラメで作りました。またひと味違いました。今度はジャムも混ぜてみようかと思っています。

とうふかまぼこは私の100歳のおばあちゃんの好物です。

(大曲地域 30歳女性)

## 市

外から転居してきてから広報を頼りに地域のイベント情報を中心に読んでいます。大仙市は夏祭りも多く、楽しく過ごせそうです。

(協和地域 34歳女性)

## 私

の家族は6カ月の子どもから90歳の祖母までの7人です。

広報だいでん日和は年代問わず、いろいろな人に関係する情報が載っているので必ず読むようにしています。

私は市内で栄養士をしているのでヘルスメイトさんのレシピを読み、参考にしています。

(協和地域 27歳女性)

### お便りお待ちしております

「お便り広場」はみなさんのページです。市政に対する質問・意見など、みなさんの遠慮のない声をお聞かせください。

あて先はこちらまで

〒014-8601 (住所不要) 大仙市企画部総合政策課  
手紙・ハガキ、FAX (0187-63-1119)  
またはEメール (kouhou@city.daisen.akita.jp) で送ってください。なお、Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入ください。



# 梅

雨時が近づくとテレビのコマーシャルに水虫薬が登場してきます。水虫ほどよく知られた皮膚病はないと思われまます。川柳にも読まれます。

悩みます 恋に仕事に 水虫に 隠しても 俺は分かるぞ その仕事

(2005年水虫川柳大賞より)

# 日

本人の10人に1人は悩んでいると言われている水虫は「虫」による皮膚病ではなく、白癬菌はくせんきんと呼ばれる「カビ」が原因です。また、水虫はよく「かゆい」「すべうつる」「治らない」と思われています。これも誤解されている点です。

## 「かゆい」

水虫(足白癬)には3つのタイプがあります。

①趾間型：足の指の間が、白くふやけたり皮がむけたりする

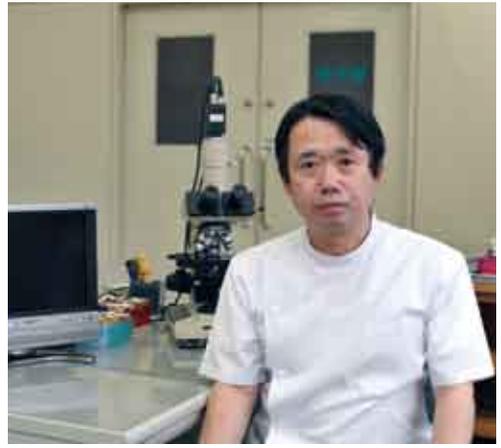
②水疱型：足の裏に小さな水ぶくれができる

③角化型：足の裏がかさかさして厚くなる

③はほとんどかゆみがありません。このため症状が進み、爪にも感染し、爪が変色したり、ぼろぼろしたり、厚くなったりします。爪白癬の状態です。

## 「すべうつる」

一般には湿度100%で、皮膚に付着した白癬菌が角層(皮膚の一番外側の部分)に侵入するには24時間以上必要と言われています。ただし、角層に傷がついていると12時間ぐらいでも侵入されてしまうようです。軽石などでゴシゴシすると、角層に細かな傷がつき水虫にうつりやすくなります。水虫が皮膚に侵入し感染するには、それなりの時間が必要なのです。その間に足を洗いよくふき乾かせば、感染は防げます。しかし、次々と



## 大曲仙北医師会

あかお皮ふ科  
赤尾 明俊 院長

大仙市大曲黒瀬町 6-33-5  
☎ 0187-62-5435

# 健康の達人

Letter from Omagari-Samboku Medical Association  
Master of HEALTHY

大曲仙北医師会からの便り

大曲仙北医師会ホームページ  
パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp>  
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/>

足に付着する環境であれば、やや状況が違ってもかまいません。日本では素足で歩く家庭内での感染が大部分であると言われていいます。欧米では家庭内でも靴を履くことから家庭内感染は少ないとのこと。一方、靴を履く時間が長いので、いったん足に付着すると感染しやすいと言われています。

## 「治らない」

現在使われている水虫外用薬は白癬菌をやっつける力、皮膚に浸透する力などが良くなり、効き目は十分だと思えます。それではなぜ治らないと思われがちなのでしょう。

それは再発が多いからかもしれません。かゆいなどの症状が無くなると、外用をやめてしまうことがあります。この時点では角層内にはまだ白癬菌が存在し、やがて再増殖してきます。症状がなくなつてからも更に1〜2カ月ぐらいは治療を続ける必要があります。また、爪水虫があれば、それを治さない限り、水虫の根治は困難かと思えます。

家庭内で水虫の方がいれば、いつかまたうつる可能性は大です。お風呂の足ふきマットなどをとおしての感染はよく言われています。足ふきマットの洗濯や日光干しなども対策の一つです。長時間履く靴や、湿気がたまりやすいブーツも時には陽に当てて乾燥させることも予防の一つです。

## 水

虫と似たような症状でも水虫でない疾患があります。掌蹠膿疱症しょうせきのうぼうしょう(皮がむけたり膿性のブツブツができます)、汗疱(汗による水ぶくれや皮むけ)などいくつかあります。これらの疾患に水虫の薬を塗ってかえって悪化することもあります。水虫と思つていらつしやる方の中には、このような疾患の方も居られるかもしれません。

要は、診断をはっきりつけ、自分にあつた(かぶれない)外用剤を根気よく塗り、再発の予防に気配りすることと思えます。もつとも何事も「言うは易く行うは難し」です。そこで、自作の川柳を一つ

お互いの 素足見つめず 皮膚科医は

～最も知られた皮膚病～

## 水虫についてのお話

Talk about athlete's foot



Medical Chart no. 28

# 健康通信

【問い合わせ】

健康増進センター ☎ 0187-62-9301

健康増進センター各分室

大曲分室 ☎ 0187-62-1015 協和分室 ☎ 018-892-2003  
 神岡分室 ☎ 0187-72-4606 南外分室 ☎ 0187-74-3007  
 西仙北分室 ☎ 0187-75-0476 仙北分室 ☎ 0187-69-3800  
 中仙分室 ☎ 0187-56-7211 太田分室 ☎ 0187-88-1313

**ポリオ** 接種は各地域保健センターで  
**ポリオ集団接種日程**

地域	対象	期日	受け付け時間
大曲	①平成21年1月生 ②平成20年7月生	10月2日(金)	12:45 ~ 13:15
仙北	①平成20年12月~21年2月生 ②平成20年9~11月生	8日(木)	13:20 ~ 13:50
神岡	①平成21年1~3月生 ②平成20年7~9月生	16日(金)	13:30 ~ 13:50
西仙北	①平成21年1~3月生 ②平成20年7~9月生	21日(水)	13:30 ~ 13:50
協和	①平成20年12月~21年2月生 ②平成20年6~8月生	20日(火)	13:00 ~ 13:30
太田	①平成21年1~3月生 ②平成20年7~9月生	20日(火)	13:30 ~ 13:50
中仙	①平成21年1~3月生 ②平成20年7~9月生	29日(木)	12:30 ~ 13:00

※対象の①は接種1回目、②は接種2回目

接種はお住まいの各地域にある健康増進センター分室（保健センター）で受けてください。対象・期日については健康カレンダーにも掲載されています。健康カレンダーを希望する方は健康増進センター各分室まで問い合わせください。

**お知らせ** ~あなたのこころ元気ですか？~  
**大仙市こころといのちを考える集い**

命の尊さと、一人一人が自殺予防のためにできることを考える講演会や対話劇などを行います。

- ◆期日/10月17日(土)
- ◆時間/午後1時30分~4時
- ◆会場/大曲交流センター
- ◆講師/秋田いのちの電話 事務局長 阿部恒夫さん
- ◆演題/「いのちの電話と支え合い心」

**お知らせ** 1歳の誕生日を迎えたら受けましょう  
**第1期麻疹風しんの予防接種**

麻疹（はしか）は高熱と発しんを伴う感染症で特效薬もなく、気管支炎、肺炎、脳炎などの重い合併症が発生したりすることもまれではありません。1歳前半の患者が多く、2歳以降の年齢でも予防接種を受けていない場合には感染の報告があります。

第1期の定期接種の対象は、1歳から2歳未満の間です。受ければ効果が非常に高いので、1歳になったらすぐに予防接種を受けましょう。

**お知らせ** パンフレットは健康増進センター分室まで  
**県の不妊治療費一部負担助成制度**

現在、10組に1組のご夫婦が不妊といわれています。こうしたご夫婦の中には、治療の費用や精神的な面で悩んでいる方々がたくさんいらっしゃいます。

そこで、県では、不妊治療の経済的負担を軽減するため、保険外診療である体外受精及び顕微受精に要した治療費の一部を助成しています。

お近くの健康増進センター各分室にパンフレットを用意しています。また、仙北地域振興局福祉環境部（大仙保健所）では、申請の相談や受付をしています。お気軽に問合せください。



【問い合わせ】

大仙保健所  
 ☎0187-63-3405まで

流行前の接種が大切です  
**高齢者のインフルエンザ予防接種**

高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します。県内市町村のインフルエンザ実施医療機関であればどこでも接種できます。インフルエンザは流行前の予防が大切ですので、早めの接種をおすすめします。各実施医療機関の受け付けで予約票と注意事項の用紙を受け取り、予防接種についてよく理解した上で接種をお願いします。

なお、これは従来の季節性インフルエンザの予防接種です。新型インフルエンザの予防接種ではありません。

◆対象/市内に住所があり、接種日に満65歳以上になっている方または60歳以上65歳未満で慢性の高度心・肺・腎機能不全などの障害がある方で接種を希望する方

◆接種期間/10月15日(木)から平成22年2月27日(土)まで

◆接種料金/各医療機関で料金が異なりますので、実施医療機関で確認してください。接種料金のうち、1500円を市が負担します。

◆持参するもの/健康保険証



予約票と注意事項をよく読んでから接種を受けましょう

※日程は変更になる場合があります。

### ●協和図書館のおすすめ

#### 草原の椅子 上・下

宮本輝／著（毎日新聞社）

離婚して娘と暮らす遠間憲太郎。ある日、母に虐待された少年、圭輔を育てることになります。

本作には示唆に富んだ人生の極意のような記述が多々あり、それらが出てくるたび、何度も読み返してしまいます。例えば、圭輔に、憲太郎が話しかけます。「人間てのは、いい人間同士でも、相性が合わないと、うまくいかないもんなんだよ。でも、相性の合わないやつと、なんとかうまくやっていくのが、世の中ってもんなんだぜ」ところが癒される瞬間を圧巻の筆致で描いた傑作です。（所蔵あり 大曲、神岡、西仙北、協和、仙北図書館）



### 10月の新着図書

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がないときは、図書館職員へ声をかけてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

#### 小説

- 元気でいてよ、R2-D2。／北村薫
- 熱い風／小池真理子
- 水神 上・下／帚木蓬生
- 逃亡者／折原一
- あした咲く蕾／朱川湊人
- 黒染の鎧 上・下／火坂雅志
- 遊びをせんとや生れけむ／久世光彦
- 口は禍いの門／佐藤雅美
- 引き出しの中のラブレター／新堂冬樹
- ヘヴン／川上未映子
- フリーター、家を買う。／有川浩
- 花と流れ星／道尾秀介
- 夢うつつ／あさのあつこ
- あるキング／伊坂幸太郎
- おれも武士／鳥羽亮
- 人間の運命／五木寛之
- 甘苦上海 3／高樹のぶ子

#### 幼児・児童向け図書

- 少年の木／マイケル・フォアマン
- くまの楽器店／こみねゆら
- 10ぴきのかえるのおつきみ／仲川道子

- 1日・木 新市議会議員との顔合わせ
- 2日・金 秋田市市長会定例会(鹿角市)
- 3日・土 大仙市シルバー人材センター5周年記念式典  
子ども囲碁大会
- 4日・日 大仙市囲碁大会  
彩友会40周年記念祝賀会
- 6日・火 第5回大仙市議会臨時会(予定)
- 7日・水 全国史跡整備協議会(～9日・宮崎市)
- 10日・土 北都銀行大曲プラザ店開店セレモニー
- 12日・月 東北ろうあ者大会・東北地区手話問題研究大会式典
- 13日・火 定例記者会見  
秋田市町村協働政策会議(秋田市)
- 14日・水 あきたリッチセミナー in NAGOYA(名古屋市)
- 16日・金 秋田修英高校創立50周年記念式典・祝賀会
- 17日・土 魁星旗争奪少年サッカー大会開会式  
大仙市こころといのちを考える集い
- 19日・月 天皇陛下御即位20年奉祝秋田県民の集い(秋田市)
- 20日・火 大仙市金婚式  
大曲商工会議所会員大会
- 21日・水 市長面会日(南外地域)
- 23日・金 東北市長会(むつ市)
- 25日・日 秋の稔りフェア
- 26日・月 高次都市施設地域交流センター安全祈願祭
- 28日・水 あきたリッチセミナー in TOKYO(東京都)
- 30日・金 大仙美郷介護福祉組合議会臨時会
- 31日・土 国際教養大学公開講座

### 市長交際費

(8月1日～31日)

摘要	件数	金額
弔慰	5	70,000円
慶祝	16	162,150円
協賛	12	144,868円
合計	33	377,018円

#### ■各図書館イベント／

##### 【おはなし会】

- 大曲 10月7日、14日、21日、28日(水)午後3時～
- 神岡 10月17日(土)午前11時～
- 協和 10月17日(土)午前10時～
- 仙北 10月10日・24日(土)午前10時30分～

##### 【どんぐり文庫 おはなし会】(おはなしの他にむかしの遊びもあります)

- 太田(敬愛館)9月26日(土)午前9時30分～午後3時

#### 各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎0187-62-1012	南外図書館 ☎0187-74-2130
神岡図書館 ☎0187-72-2501	仙北図書館 ☎0187-69-3334
西仙北図書館 ☎0187-75-0099	太田図書館 ☎0187-88-1119
協和図書館 ☎018-892-3830	中仙図書館 ☎0187-56-7200



全県500歳野球開会式で始球式を務めた栗林市長。

# いきいき ＊ 広場

## 【問い合わせ】 地域包括支援センター

中央（大曲庁舎内） ☎ 0187-63-1111（代表）  
 東部（中仙庁舎内） ☎ 0187-56-7125  
 西部（西仙北庁舎内） ☎ 0187-87-3970

### 認知症 FILE02

## 地域で認知症を支える

認知症は誰にでも起こりうる病気です。もし、あなたの家族や隣人が認知症になってしまったら。認知症を正しく理解し、地域で認知症の方を支える環境づくりが大切です。



オレンジのリングは認知症サポーターの証

### 本人には 認知症の自覚がない？

認知症の症状に最初に気づくのは本人です。物忘れによる失敗や、いままでも苦もなくやっていた家事や仕事があまやかでできなくなると「なにかがおかしい」と感じ始めます。とくに、認知症特有の言われたら思い出せないもの忘れが重なるとう認知症になったのではないかと不安を感じるようになります。認知症の方はなにもわからないのではなく、不安や苦しみ、悲しみを誰より感じているのです。

### 認知症の方に どう接すればいいか

認知症の方への接し方で注意が必要なのは「自尊心を尊重することです。事実の取り違えや失敗行動を頭ごなしに否定したり、叱つたりしてはいけません。落ち着いて話題を変えたり、失敗しないような環境をつくってあげることも大切です。また、認知症の方は自分の障がいや補う方法を覚えることができません。そのため周囲からのさりげない援助が必要になるのです。

### 地域で認知症を支える 認知症サポーターとは

地域包括支援センターでは、認知症をみなさんに正しく理解してもらうために、認知症サポーター養成講座を行っています。

認知症サポーターはなにか特別なことをしなければならぬという事ではありません。例えば、地域で認知症の方が困っていたら「何かお手伝いすることはありますか」と一声かけるような、認知症を理解した認知症の方への応援者です。市では昨年度、754名の方が受講しサポーターとなっています。

講座を希望する方や団体は地域包括支援センターまで連絡ください。受講料は無料で、認知症についてのお話を1時間から1時間半程度聞いていただけます。

認知症は誰でもなる可能性のある病気です。他人事ではなく自分たちの問題だという認識を持ち、認知症の人や家族を温かく見守り支援し、誰もが暮らしやすい地域を作っていきましょう。

### 介護保険事務所からのお知らせ 介護保険の支給対象となる 住宅改修に対する補助制度

要介護または要支援認定を受けている方が、介護保険の支給対象となる住宅改修を行う場合、費用の9割が支給されます（上限20万円）。工事を始める前に、介護保険事務所に改修の申請が必要ですので、担当のケアマネジャーに相談してください。

#### ■対象となる工事

- ① 手すりの取付け
- ② 段差の解消
- ③ 滑りの防止・移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更
- ④ 引き戸等への扉の取替え
- ⑤ 洋式便器等への便器の取替え
- ⑥ その他①～⑤の工事に付帯して必要な工事

#### ■支給方法

【償還払い】 改修費用をいったん工事業者に支払ったのち、9割分を介護保険から支給

【受領委任払い】 介護保険から工事業者に費用の9割分を直接支払う ※受領委任払いにより給付を受ける場合は、予め工事業者が介護保険事務所に届出をしていなければなりません。申請前に工事業者に確認してください。

#### 【問い合わせ】

介護保険事務所保険指導班  
 ☎ 0187 (86) 3911まで  
<http://www.oskaigonet.or.jp/>

# 【知って、得する 地域情報】

DAISEN

大曲

## 自然観察会

大曲自然友の会では、秋の自然観察会の参加者を募集します。参加費や日程などの詳細は申し込みをした方にお知らせします。

- 期日 / 10月21日(水)
- 行き先 / 栗駒山麓と須川湖周辺
- 申込受付期限 / 10月14日(水)

【問い合わせ・申し込み】

生涯学習課  
☎0187-63-7262まで

大曲

## 小林鴻一作品展「浮彫展」

絵・模様・文字などを浮き上がるように彫った作品の展示を行います。

- 期間 / 10月1日(木)から31日(土)まで(月曜休館)
- 時間 / 午前9時～午後4時
- 会場 / 産業展示館(大曲大町)

【問い合わせ】

女性センター  
☎0187-62-1713まで

中仙

## ドンパン踊り練習

ドンパン踊りの練習会を行います。一緒に踊りを練習してみませんか。

- 日時 / 10月20日(火)  
午後7時30分～(毎月第3火曜日)
- 会場 / 中仙農村環境改善センター(中仙庁舎隣り)

【問い合わせ】

中仙観光協会  
☎0187-56-2337まで



今年のドンパン祭りの様子。

仙北

## 航空自衛隊 北部航空音楽隊コンサート

航空自衛隊北部航空音楽隊によるコンサートです。入場無料ですが、入場には整理券(全席自由)が必要です。整理券は仙北ふれあい文化センター窓口で配布しますが、お一人様2枚までなくなり次第配布終了となります。

- 日時 / 11月8日(日)午後3時開演
- 会場 / 仙北ふれあい文化センター
- 整理券配布開始日 / 10月9日(金)

【問い合わせ】

仙北ふれあい文化センター  
☎0187-69-3333まで

太田

## 太田を元気にする秋まつり

伝統芸能発表などの各種イベントのほか、農産物品評会や特産品販売など展示・販売コーナーも充実しています。また、男鹿和雄さんの絵の展示コーナーもあります。

- 日時 / 10月17日(土) 午前9時～午後5時、10月18日(日) 午前10時～午後3時
- 会場 / 太田庁舎駐車場、太田文化プラザ、太田公民館

【問い合わせ】

太田を元気にする秋まつり  
実行委員会(大仙市商工会太田支所内)  
☎0187-88-1633まで

太田

## たんぼぼ広場 モリボの里へ行こう

- 日時 / 10月15日(木)午前9時30分～
- 対象 / 6歳までの未就園の子どもとその家族
- 会場 / モリボの里動物舎(現地集合)
- 申込期限 / 10月13日(火)

【問い合わせ・申し込み】

おおた子育て支援センター  
☎0187-86-9110まで

協和

## 奥田酒造店店舗兼主屋見学と 秋の協和路めぐり

国の登録有形文化財に登録された「奥田酒造店店舗兼主屋」の近代的和風建築を見学し、洗練された造形美にふれてみませんか。秋の協和路を巡り郷土の歴史を学ぶツアーです。

- 対象 / 協和地域在住の方
- 日時 / 10月22日(木)  
午前9時45分～午後3時
- コース / 奥田酒造店～協和農村文化伝承交流館～美山湖散策～大盛館

- 参加費 / 1,000円(昼食代など)
- 定員 / 先着20人
- 申込受付期限 / 10月9日(金)

【問い合わせ・申し込み】

教育委員会協和分室(和ピア内)  
☎018-892-3820まで

協和

## 「逢いたい」の歌姫 沢田知可子コンサート

- 日時 / 11月29日(日)  
午後4時(開演)
- 会場 / 協和市民センター(和ピア)
- 入場料 / 3,000円(全席指定)

【問い合わせ・チケット】

協和市民センター(和ピア)  
☎018-892-3820まで



仙北

## 支所巡回の無料法律相談

- 日時 / 10月22日(木)  
午前10時～午後3時
- 会場 / 社会福祉協議会仙北支所
- 定員 / 先着8人
- 申込受付期限 / 10月20日(火)
- 相談員 / 本郷元さん(弁護士)

【問い合わせ・申し込み】

大仙市社会福祉協議会仙北支所  
☎0187-69-7799まで

## お知らせ

### ご協力をお願いします 全国一斉赤い羽根共同募金

10月1日から全国一斉に、赤い羽根共同募金が実施されます。今年も募金ボランティアによる戸別訪問や街頭募金などを行います。ご協力いただいた募金は高齢者・障がい者福祉や児童福祉に役立てられます。

#### 【問い合わせ】

大仙市社会福祉協議会  
☎0187-63-0277まで

### みんなでつくろう安心の街 全国地域安全運動

10月11日(日)から20日(火)までは全国地域安全運動を実施します。地域安全活動を強化することにより、安心して暮らせる地域社会の実現を目指しましょう。期間中は防犯パトロールやワイヤーロックの配布などを行います。

#### 【問い合わせ】

大仙警察署生活安全課  
☎0187-63-3355 (代表)まで

### 申し込みは必要ありません 行政書士無料相談会

遺言相続・各種契約・法人設立・農地転用各種許認可申請など行政書士業務全般に関する相談に応じます。

#### ◆日時/10月11日(日)

午前10時～午後3時

#### ◆会場/イオン大曲ショッピングセンター 稲穂の広場

#### 【問い合わせ】

秋田県行政書士会大仙支部  
☎0187-63-6330まで

### のびのびらんど マスターボランティア

大曲駅長の小林隆さんを招いて「新幹線のスピードアップについて」をテーマに無料講演会を行います。

#### ◆日時/10月8日(木)午後2時30分～

#### ◆会場/花火庵のびのびらんど

#### 【問い合わせ】

のびのびらんど ☎0187-62-1091まで

### 行政なんでも相談 一日合同行政相談所

登記、相続、年金、道路など行政に関する困りごとについての相談を受け付けます。(無料で申し込み不要)

#### ◆日時/10月16日(金)

午前10時30分～午後3時30分

#### ◆会場/大曲交流センター

#### 【問い合わせ】

秋田行政評価事務所  
☎018-823-1100まで

### 稲ワラ・モミ殻焼きの禁止 STOP! 野外焼却!

10月1日から11月10日までの期間は、秋田県公害防止条例により稲ワラ焼きが禁止されています。

稲ワラ焼きを行った場合は、氏名公表を含めた厳重な措置がとられます。稲ワラ・モミ殻焼きなどの不法焼却は絶対にやめましょう。

#### 【問い合わせ】

各総合支所市民課  
環境課 ☎0187-63-1111内線277まで

### ご協力ください 用水路の長期断水

仙北平野土地改良区管内の用水路施設の整備・点検のため、一部の用水路が断水となります。

【断水施設】1～5号幹線用水路、幹線から分水される支線用水路・直分、石田頭首工・与吉川から取水される支線用水路  
【期間】11月4日(水)まで(高倉頭首工・高梨頭首工・織埋頭首工・荒巻頭首工・北川取水施設については期間中各々1週間程度)

#### 【問い合わせ】

仙北平野土地改良区水利整備課  
☎0187-62-0180まで

### 不正軽油の情報は連絡ください 不正軽油一掃作戦実施中

軽油に承認を得ないで重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って消費・販売することは、軽油引取税の脱税行為です。地域振興局では、ガソリンスタンドや道路走行中の車両、工事現場での建設機械などを対象に、燃料の抜き取り調査を行います。ご協力をお願いします。

#### 【問い合わせ】

平鹿地域振興局県税部課税課  
☎0182-32-0590  
不正軽油110番 ☎0120-9-100-10まで

### みんなでダムを見に行こう 建設中の成瀬ダム見学

平成29年の完成を目指し、建設中の多目的ダム「成瀬ダム」(東成瀬村)を見学に行ってみませんか。学校・生涯学習・地域や職場のグループなど、団体の見学を随時受け付けています。

#### 【問い合わせ・申し込み】

国土交通省湯沢河川国道事務所  
地域づくり相談室  
☎0183-73-5300まで

## 講習 Course

### 仕事を勝ち取る 就職力養成無料セミナー

- ◆期日/10月22日(木)・23日(金)
- ◆時間/午前9時30分～午後3時30分
- ◆会場/大曲地域職業訓練センター
- ◆定員/20人
- ◆申込受付期限/10月13日(火)

#### 【問い合わせ・申し込み】

秋田地域雇用創造協議会  
☎018-896-7091まで

### 利用期限がせまっています 大仙市商品券

大仙市商品券の利用期限は10月9日(金)です。10月10日からは、商品券の利用ができなくなりますのでお早めにご利用ください。

#### 【問い合わせ】大仙市商品券事業協会

大曲商工会議所 ☎0187-62-1262  
大仙市商工会本所 ☎0187-75-1041まで



## 編集後記

▼侍ジャパンのWBC 2連覇、イチローの9年連続200本安打、そして読売巨人軍のリーグ3連覇など、今年の野球界は輝かしい記録が続いている▼少年野球の発祥の地・神岡では全県500歳野球が開催され、史上最高の171チームが出場。永遠の球児たちが熱戦を繰り広げた。この大会に向けて積み重ねてきた練習の成果を遺憾なく発揮してくれたことだろう▼今号の2つの特集「介護予防」も「大曲の花火」も積み重ねが大切。毎日の生活が老化を遅らせ、毎年の大会に向けた努力が日本一の歴史と権威、質の高い花火競技大会へと昇華させる▼だいせん日和も6月で100号を迎え、新たな高みを目指している。インターネット全盛の時代。どこにいても必要な情報を瞬時に得られる便利さは魅力だが、紙媒体の持つ特性を生かした広報活動ができればと思う。イチローが目標としている「次のヒット」のように、積み重ねる一步一步が大きな足跡になればと思う。(し)

人口と世帯数		8/31現在
人口	91,928人	(- 55)
男	43,393人	(- 8)
女	48,535人	(- 32)
世帯数	30,742世帯	(+ 8)
内人口増減	出生 53人 死亡 98人 転入 100人 転出 110人	

※( )内は前月比

## だいせん日和

編集発行  
大仙市役所  
企画部総合政策課広報班  
〒014-8601  
秋田県大仙市大曲花園町1番1号  
☎0187-63-1111 (代表)

発行日  
毎月2回(1日・16日)

印刷  
有限会社 佐藤印刷所

PRINTED WITH SOYINK 大豆油インキを使用しています。

## Sports スポーツ

### スポーツの秋 秋の水泳教室無料レッスン

#### 【幼児・小学生コース】

対象・定員／幼児(4歳以上)から小学生までの初心者・幼児、小学生各40人  
日時／10月12日(月)午前9時30分～10時20分・午後1時～1時50分(2回)

#### 【大人のコース アクアビクス】

対象・定員／成人男女・30人  
日時／10月12日(月)午後2時～2時30分

◆会場／秋田アスレティッククラブ大曲

#### 【問い合わせ・申し込み】

秋田アスレティッククラブ大曲  
☎0187-63-7374まで

## Events イベント

### ほろっとキッズ 野遊びキャンプ

キャンプで自然を利用した遊びを楽しみましょう。(2日目は保呂羽山登山)

◆対象／小学生(保護者の参加可)  
◆日時／10月17日(土)午後1時から18日(日)午後3時まで(1泊2日)  
◆会場／保呂羽山少年自然の家(横手市大森町)  
◆定員／先着20人  
◆参加費／2,500円(宿泊・食事3食・保険代)

#### 【問い合わせ・申し込み】

ほろっとキッズ 高橋さん  
☎0182-22-45111まで

### 国際ソロプチミスト大曲 チャリティ ナルミソラ フラメンコの夕べ

収益金は、大仙市DV(ドメスティックバイオレンス)防止活動に寄付されます。

◆日時／10月31日(土)



午後5時30分(開場)、  
午後6時(開演)

◆会場／フォーシーズン  
◆入場料／3,500円(ワンドリンク・ワンプレート付き)

#### 【問い合わせ・チケット】

プランカ(大曲中通町)  
☎0187-62-0558まで

## Invitation 募集

### 介護職員、調理職員募集 社会福祉法人大仙ふくし会

特別養護老人ホームに勤務する介護職員、調理職員を募集します。願書兼履歴書は大仙ふくし会事務局にあるほか、ホームページからもダウンロードできます。

◆対象／【介護職員】社会福祉士、介護福祉士、社会福祉主事、ヘルパー2級以上のいずれかの資格取得済みの方、または平成22年4月1日まで資格取得見込みの方【調理職員】調理師免許取得済みの方、または調理業務経験者

◆定員／【介護職員】10名程度

【調理職員】若干名

◆申し込み方法／①願書兼履歴書(写真貼付)②最終学校卒業(見込)証書の写し③資格(取得見込)証明書の写し④80円切手を貼った受験票送付用封筒(長形3号)一を大仙ふくし会本部事務局へ郵送または持参

◆申込受付期限／10月15日(木)※必着

◆一次試験日時／10月25日(日)

◆試験会場／神岡農村環境改善センター

◆採用予定日／平成22年4月1日

#### 【問い合わせ】

社会福祉法人大仙ふくし会  
〒019-1701大仙市神宮寺本郷道南78  
☎0187-87-1112まで  
<http://www.daisen-f.com>

### テーマは「～愛・逢・あい～」 第6回ブランカ作品展

作品の裏面に郵便番号・住所・氏名・絵のタイトルを貼り付け、ブランカに届けてください。(作品は作品展終了後、返却)

◆応募資格／中学生以上

◆応募規定／未発表の具象画・抽象画で最大S10号(53cm×53cm)までの作品で、額の有無は問いません。

◆申込受付期限／12月10日(水)

◆作品展／12月23日(水)から1月26日(火)まで(12月29日から1月3日までは休み)

#### 【問い合わせ・申し込み】

プランカ(大曲中通町)  
☎0187-62-0558まで

ヘルスメイトさんのレシピ  
健康はバランスよい食事から



お肉と一緒に野菜をたっぷり

## 「野菜とんかつ」

1人分…エネルギー 382kcal、塩分 1.2g

### 材料(4人分)

豚もも薄切り…………… 8枚  
 サインゲン…………… 12本  
 ニンジン…………… 中 1/2本  
 アスパラガス…………… 12本  
 ジャガイモ…………… 2個  
 チーズ…………… 80g  
 塩・コショウ…………… 少々  
 小麦粉…………… 適量  
 卵…………… 1個  
 パン粉…………… 適量  
 揚げ油…………… 適量  
 《付け合わせ》  
 トマト…………… 中 1個  
 レタス…………… 80g  
 レモン…………… 1個

### 作り方

- ① サインゲンは筋を取る。塩を入れた熱湯でゆでて水に取り、さまして、半分に切る。
- ② アスパラガス、ジャガイモ、ニンジンはサインゲンぐらいの大きさに切り、ゆでる。
- ③ チーズはサインゲンぐらいの大きさに切る。
- ④ 豚肉に塩・コショウをふり、サインゲン、ニンジン、アスパラガス、ジャガイモ、チーズを等分に置いて軽く巻く。
- ⑤ ④に小麦粉、溶き卵、パン粉の順につけ、中温(160度ぐらい)の油で揚げる。
- ⑥ ⑤を斜めに2等分し、トマトとレタス、レモンを添えてできあがり。

### ポイント

野菜を肉で包み、油で揚げることで野菜の甘みが増し、いっそうおいしくいただけます。

衣のサクサク感と野菜シャキシャキとした食感が同時に楽しめます。酒のつまみ、子どものおやつにいかがでしょう。

季節野菜、自宅にある野菜を使って料理ください。

成人は1日350gの野菜を摂ることが必要とされていますが、生野菜ではなかなか難しいものです。しかし、このように調理することで多くの野菜をおいしく食べられます。



食生活改善推進協議会中仙支部

## 大仙の逸品



### 【申し込み先】

野菜直売所(アンテナショップ)  
 ☎ 0187-88-1547  
 JA秋田おばこ太田支店太田営農センター  
 ☎ 0187-88-2201  
 FAX0187-88-1177  
 ◆全国どこでも送料込み1箱3,000円◆

### 応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。  
 応募者多数の場合は抽選を行います。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

読者

## プレゼント

締め切り日 10月31日(消印有効)

— お便り送って商品ゲット —

豊かな自然と愛情がギュッと詰まった一箱

## JA 秋田おばこ太田地区女性部 「フレッシュボックス」秋バージョン

**太**田地域の豊かな自然に恵まれ、愛情いっぱい育てられた新鮮野菜の詰め合わせ「フレッシュボックス」を3人の方にプレゼントします。

JA秋田おばこ太田地区女性部(小松育子部 会長・会員16人)では、夏野菜(7月下旬発送)と秋野菜(10月下旬発送)を詰め込んだ「フレッシュボックス」を毎年2回販売しています。

地場産の新鮮野菜が詰まった一箱。秋バージョンは里芋やブロッコリー、手作りのおやきなどが加わるほか、太田特産の「横沢曲がりねぎ」や「とんぶり」、サービスとして新米「あきたこまち」などが入った逸品です。

天恵の自然をこよなく愛する会員が丹誠込めて育てた野菜の数々を新鮮なままお届けします。

クール宅配で全国どこへでも配送し、送料込みで1箱3,000円。生産者の顔写真付きのチラシが同封された商品はふるさとからの贈り物として、親類や知人などへの贈答品として利用されています。

注文は10月中旬から承ります。限定200個の人気商品ですので、注文はお早めに。

豊かな大地が想像でき、安らぎを感じられる大仙市ならではの商品をどうぞご賞味ください。

### あて先

〒014-8601(住所不要) だいせん日和プレゼント係  
 ファックス / 0187-63-1119  
 Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp  
 ※Eメールの場合は件名に「読者プレゼント」と記入ください。

広告ページ